

令和5年度

学校パワーアップ事業
計画書

荒川区教育委員会

令和5年度学校パワーアップ事業 計画書【目次】

令和5年度学校パワーアップ事業の実施について		2		
実施計画書				
小学校 ＜様式1・2＞	瑞光小学校	4	第九峡田小学校	28
	第二瑞光小学校	6	尾久小学校	30
	第三瑞光小学校	8	尾久西小学校	32
	汐入小学校	10	尾久第六小学校	34
	汐入東小学校	12	赤土小学校	36
	第六瑞光小学校	14	大門小学校	38
	峡田小学校	16	尾久宮前小学校	40
	第二峡田小学校	18	第一日暮里小学校	42
	第三峡田小学校	20	第二日暮里小学校	44
	第四峡田小学校	22	第三日暮里小学校	46
	第五峡田小学校	24	第六日暮里小学校	48
	第七峡田小学校	26	ひぐらし小学校	50
	中学校 ＜様式1・2＞	第一中学校	52	第九中学校
第三中学校		54	尾久八幡中学校	64
第四中学校		56	南千住第二中学校	66
第五中学校		58	原中学校	68
第七中学校		60	諏訪台中学校	70
幼稚園	南千住第二幼稚園・南千住第三幼稚園・町屋幼稚園		72	
	花の木幼稚園・尾久幼稚園・尾久第二幼稚園		73	
	日暮里幼稚園・東日暮里幼稚園・汐入こども園		74	

略号の説明

JRC(JUNIOR RED CROSS): 青少年赤十字

TGG(TOKYO GLOBAL GATEWAY): 東京都教育委員会と株式会社TOKYO GLOBAL GATEWAYが提供する体験型英語学習施設

件名	学校パワーアップ事業（SPU）				
理念	平成29年3月に「荒川区学校教育ビジョン」－全力で育てます！ 未来社会の守護者たち－を策定し、学校教育ビジョンによる学校教育の実現に積極的に取り組むために、校長の予算執行上の裁量権を大幅に拡大し、各学校の教育活動を活性化させる。				
概要	学力向上マニフェスト	創造力あふれる教育の推進	未来を拓く子どもの育成（環境学習）		
	校長の経営構想に基づき、教員の授業力向上策や子どもの学力向上策をなど、確かな学力の定着・向上を図るための学校の取り組みを各校が「学力向上マニフェスト」としてまとめ、保護者・区民に公表するとともにその成果も公表する。	学校教育ビジョンの掲げる心の教育、健康や体力づくり、地域社会と一体となった教育を推進するために、各校の特色ある教育活動をより充実・活性化させる。教育活動の成果については、積極的に公表し説明責任を課す。	個性や可能性を開花させる教育を一層充実させるため、子どもの学びを引き出す教育環境を一層整える必要がある。そのため、学校の提案による優れた特色ある企画・実践に対して、必要と認める予算を配当し教育効果を挙げる。		
予算	80万円/1校	100万円/1校	教育委員会査定		
各校の実施計画	企画等の提出	令和5年3月	「学校パワーアップ全体構想図・学力調査結果」（学校の基本方針）	様式1	
			学力向上マニフェスト ← 学力向上に向けた取組	様式2	
	調整	様式3-1	予算積算シート	様式3-2	予算積算シート
		様式3-3-1	企画書	様式3-3-2	予算積算シート
		4月～5月	各案に基づく確認・調整		予算査定
予算令達	5月～3月	予算令達・執行	予算令達・執行	予算令達・執行	
	実施	5月～3月	各校での取組		
		学校パワーアップ事業計画公表			
評価・報告	3月～次年度	成果の報告・公表（公表は次年度）			

実施計画書

(様式1)

令和5年度学校パワーアップ事業全体構想

学校名

荒川区立瑞光小学校

学校パワーアップのための基本方針・各事業内容

◎人権尊重教育推進校として、研究・実践を深め、授業力を向上 ◎基礎的・基本的な知識や技能の確実な習得 ◎基本的な生活習慣を形成し、学びを支える力の育成 ◎主体的・対話的で深い学びを取り入れた授業		
学力向上マニフェスト	創造力あふれる教育の推進	未来を拓く子どもの育成
<p>【学びづくり】 将来の社会人として最低元必要な基礎的・基本的な知識・技能を身につけるさせるとともに自ら学び、考える力の育成を図る。</p> <p>学ぶ力の向上 ○指導と評価の一体化 確かな学力を身に付けるさせるためには、児童一人ひとりの現状を客観的に把握することが重要と考える。そこで、年度始めに学習を進める上で必要とされる「認知能力」を把握し、授業や学習の方向性を明確にする。 また、英語体験プログラムを通し、英語力向上と国際感覚の醸成を図る。</p> <p>そろばん教室の実施 ○そろばん指導の専門家を招聘し、学習機会を設ける。</p>	<p>【学びを支える力づくり】 学力向上 ・主体的な学び 文化の創造 ・児童が主体 リーダーシップ ・教師が模範</p> <p>キャリア教育の推進 ○民間企業を活用し、より実践的な体験を行う。 基本的な生活習慣の定着向上 ○生活及び運動習慣の定着 始業前に校庭を開放し、朝遊びを実施する。また、早寝、早起きを奨励し、講師を招聘し、専門的な立場から生活リズムについて定着を図る。 運動習慣の契機となるよう、地域クラブ等と連携したスポーツ教室を開催する。 教育環境の整備 ○子どもが学びやすい学習環境の充実を図る。</p>	<p>【未来への夢づくり】 人権尊重の精神を身に付け、心身の調和のとれた発達と児童一人ひとりの個性を生かし、個性を伸ばす教育を実践する。</p> <p>よりよい人間関係づくり ○1学期にhyper-QU調査を実施し、一人ひとりの学級の満足度や学級の状態を客観的に把握し、よりよい学校生活を送れる集団づくりを組織的に行う。 また、「7つの習慣」の考えを基にした「リーダー・イン・ミー」を授業に導入し、自分で考え、判断し、行動できる児童を育成する。 専門家による出前授業の実施 ○専門家との連携による専門的な教育を受ける機会を設ける。</p>

令和4年度 全国・荒川区学力調査に関する結果 (平均正答率：%)

区学力調査 (全学年)

	1年		2年		3年		4年			
	国語	算数	国語	算数	国語	算数	国語	社会	算数	理科
自校	72.5	80.4	83.6	83.7	73.4	81.1	72.1	70.0	80.4	64.1
区	74.9	81.8	84.1	81.2	71.7	77.4	71.3	68.4	76.9	62.1
区との比較	▲ 2.4	▲ 1.4	▲ 0.5	2.5	1.7	3.7	0.8	1.6	3.5	2.0
	5年				6年					
	国語	社会	算数	理科	国語	社会	算数	理科	英語	
自校	71.6	70.1	65.9	60.0	62.4	65.3	68.7	63.4	83.6	
区	71.4	68.7	65.8	62.5	63.8	68.3	68.9	66.4	84.5	
区との比較	0.2	1.4	0.1	▲ 2.5	▲ 1.4	▲ 3.0	▲ 0.2	▲ 3.0	▲ 0.9	

全国学力・学習状況調査(6年)

	国語	算数	理科
自校	63	62	61
全国(公立)	65.6	63.2	63.3
全国(公立)との比較	▲ 2.6	▲ 1.2	▲ 2.3

※学校の結果は整数で示されています。

(様式2)

令和5年度 学力向上マニフェスト

学校名 荒川区立瑞光小学校

事業名	取組の内容及び目標 (昨年度の区学力調査等の結果・分析等を踏まえて)
学ぶ力の向上	【内容】子どもたち一人ひとりの学力の現状及び学習を進める上で必要とされる「認知能力」を客観的に把握するための調査を実施する。その結果を活用し、個に応じたきめ細やかな学習指導、学習環境の整備、専門講師招聘、体験活動等を充実し、授業や学習改善を図る。 【目標】 学校評価児童アンケートの「分かる授業」について、肯定的な評価を昨年度以上とする。

(様式1)

令和5年度学校パワーアップ事業全体構想

学校名

荒川区立第二瑞光小学校

学校パワーアップのための基本方針・各事業内容

- 教員の授業力向上を図り、児童の学力向上につなげる。
- 外部人材を活用した体験活動を多く取り入れ、児童の心身を健やかに育む。
- 教育環境を整え、児童の個性や可能性を伸長する。

学力向上マニフェスト	創造力あふれる教育の推進	未来を拓く子どもの育成
<ul style="list-style-type: none"> ○教員の授業力の向上 <ul style="list-style-type: none"> ・講師を招聘した校内研究の実施 ○英語教育の充実 <ul style="list-style-type: none"> ・TGG体験を通して、「聞く、話す力」を伸ばす ○理科教育の充実 <ul style="list-style-type: none"> ・理科教材を整備し、より分かりやすい授業を実践する ○調べ学習の充実 <ul style="list-style-type: none"> ・調べ学習を通して、知識を増やす 	<ul style="list-style-type: none"> ○英語教育の充実 <ul style="list-style-type: none"> ・TGG体験を通して、「聞く、話す力」を伸ばす ○伝統文化教育の重視 <ul style="list-style-type: none"> ・邦楽体験の実施 ・邦楽鑑賞教室の実施 ・毛筆指導の充実 ○体力の向上 <ul style="list-style-type: none"> ・専門家による特別授業 ・運動の日常化 ○鼓笛活動の活性化 <ul style="list-style-type: none"> ・外部講師を活用した楽器指導 ・金管楽器の整備 ○読書教育の充実 <ul style="list-style-type: none"> ・推薦図書 の推進 	<ul style="list-style-type: none"> ○ふれあい活動の充実 <ul style="list-style-type: none"> ・たてわり班による栽培活動 ○学校2020レガシーの構築 <ul style="list-style-type: none"> ・車いすバスケットボール体験 ○読書環境の充実 <ul style="list-style-type: none"> ・古典文学への興味関心を高める ○特別支援教育の充実 <ul style="list-style-type: none"> ・講師を招聘した特別支援教育に関わる講演 ○ICT活用の充実 <ul style="list-style-type: none"> ・電子黒板の活用を拡大した授業の実践 ○道徳教育の充実 <ul style="list-style-type: none"> ・道徳授業地区公開講座の講演

令和4年度 全国・荒川区学力調査に関する結果 (平均正答率：%)

区学力調査 (全学年)

	1年		2年		3年		4年			
	国語	算数	国語	算数	国語	算数	国語	社会	算数	理科
自校	75.6	80.6	87.2	84.9	73.1	79.6	75.9	71.7	85.0	64.0
区	74.9	81.8	84.1	81.2	71.7	77.4	71.3	68.4	76.9	62.1
区との比較	0.7	▲ 1.2	3.1	3.7	1.4	2.2	4.6	3.3	8.1	1.9
	5年				6年					
	国語	社会	算数	理科	国語	社会	算数	理科	英語	
自校	75.0	65.4	65.1	59.5	54.2	61.8	69.6	58.7	77.3	
区	71.4	68.7	65.8	62.5	63.8	68.3	68.9	66.4	84.5	
区との比較	3.6	▲ 3.3	▲ 0.7	▲ 3.0	▲ 9.6	▲ 6.5	0.7	▲ 7.7	▲ 7.2	

全国学力・学習状況調査(6年)

	国語	算数	理科
自校	60	69	64
全国(公立)	65.6	63.2	63.3
全国(公立)との比較	▲ 5.6	5.8	0.7

※学校の結果は整数で示されています。

令和5年度 学力向上マニフェスト

学校名 荒川区立第二瑞光小学校

事業名	取組の内容及び目標 (昨年度の区学力調査等の結果・分析等を踏まえて)
教員の授業力の向上	<p>【内容】 令和3・4年度と2年間、校内研究で算数科を取り上げた。令和4年度の区の学力調査ではその成果が出てきた。引き続き算数科の研究を通して、授業力の向上を図る。また、ICTを活用した授業を充実させていく。</p> <p>【目標】 区の学力調査において、全学年、全教科で全国平均を上回る。</p>
英語教育の充実	<p>【内容】 東京グローバルゲートウェイで、身に付けた英語での会話力を発揮させる。臆せず外国人スタッフと会話をするよう指導し、生きた英会話を体験させる。</p> <p>【目標】 英語好きな児童を増やし、授業でもNEAと積極的に会話する児童を増やす。</p>
理科教育の充実	<p>【内容】 令和4年度の都の調査では、「理科の授業の内容はどのくらい分かりますか」という項目で、「よく分かる」と回答した児童の割合が第4・5・6学年とも東京都の割合を下回っている。これを改善するため理科の教材を整備、充実させ、より分かりやすい授業を展開していく。</p> <p>【目標】 令和5年度の上記の調査で東京都の割合を上回る。</p>
調べ学習の充実	<p>【内容】 各教科を通じて本を活用して調べ、要約したり考えを書いたりする学習を多く取り入れる。また、夏休みの課題「調べる学習」も充実させる。これらを通じて、区学力調査の国語「文章を書く」について正答率を上げていく。</p> <p>【目標】 全学年で区学力調査・国語「文章を書く」において、区正答率を上回る。</p>

(様式1)

令和5年度学校パワーアップ事業全体構想

学校名

荒川区立第三瑞光小学校

学校パワーアップのための基本方針・各事業内容

○学習環境を整え、分かる授業に努め、基礎的・基本的な学習内容の確実な定着を図る。
 ○社会の変化に対応できる力を育むため、ICT機器を活用した授業を一層推進する。
 ○地域や国を大切に作る心を育成するために、国際理解、障がい者理解、伝統・文化理解教育を充実させる。

学力向上マニフェスト	創造力あふれる教育の推進	未来を拓く子どもの育成
<p>○授業力の向上 ・児童の学力向上および主体的・対話的で深い学びを実現させる学習のために、校内研究を充実させる。</p> <p>○英語教育の充実 ・「東京グローバルゲートウェイ」を活用した英語体験プログラムを実施することで、英語力向上と共に、国際感覚の醸成を図る。</p>	<p>○学びを支える「朝遊び」 ・早起きを奨励し、朝遊びによる体力向上を図る。</p> <p>○地域を学ぶ学習 ・南千住に関する学習として、地域の講師を招聘して妖怪教室等を実施する。</p> <p>○理科教育の充実 ・学校周辺の動植物の観察教室を実施することで、生き物を見とる力を向上させる。</p> <p>○学校図書館の活用の推進 ・児童の読書活動を一層推進し、情操教育の充実を図る。</p> <p>○主体的な学習のための校内研究の充実 ・「児童の関わり合い」を向上させるテーマを設定し、年間講師を招聘して教師の授業改善に取り組む。</p>	<p>○伝統・文化理解教育の充実 ・落語家、書道、茶道、琴等の専門家を招き、日本の伝統文化に一層親しむ。</p> <p>○そろばん教室 ・そろばんに関する指導を専門家に依頼して、学習と経験の向上を図る。</p> <p>○校内テレビ放送体制の構築 ・校内放送機能の活用し、第二校舎活用時の安全配慮や時間的、物理的負担を軽減する。また、感染症対策により、密にならないような活動を多岐にわたり実施できるようにする。</p> <p>○心の教育の充実 ・障がい者理解教育を通じて、自他ともに尊重する人権教育の充実を図る。</p>

令和4年度 全国・荒川区学力調査に関する結果 (平均正答率：%)

区学力調査 (全学年)

	1年		2年		3年		4年			
	国語	算数	国語	算数	国語	算数	国語	社会	算数	理科
自校	79.4	86.2	86.2	82.4	72.6	78.6	76.3	71.2	81.5	64.2
区	74.9	81.8	84.1	81.2	71.7	77.4	71.3	68.4	76.9	62.1
区との比較	4.5	4.4	2.1	1.2	0.9	1.2	5.0	2.8	4.6	2.1
	5年				6年					
	国語	社会	算数	理科	国語	社会	算数	理科	英語	
自校	75.5	74.1	69.0	68.1	65.6	67.6	73.1	66.9	85.9	
区	71.4	68.7	65.8	62.5	63.8	68.3	68.9	66.4	84.5	
区との比較	4.1	5.4	3.2	5.6	1.8	▲ 0.7	4.2	0.5	1.4	

全国学力・学習状況調査(6年)

	国語	算数	理科
自校	68	65	65
全国(公立)	65.6	63.2	63.3
全国(公立)との比較	2.4	1.8	1.7

※学校の結果は整数で示されています。

(様式2)

令和5年度 学力向上マニフェスト

学校名 荒川区立第三瑞光小学校

事業名	取組の内容及び目標 (昨年度の区学力調査等の結果・分析等を踏まえて)
授業力の向上	【内容】主体的に学ぶ児童を育成するための授業力向上に向けて、講師を招聘した研究授業を実施する。校内研究のテーマと内容を教員も主体的に取り組める組織作りを行い、効果的な研究会とする。 【目標】学校評価児童アンケートの「分かる授業」について、肯定的評価を昨年度以上とする。
英語教育の充実	【内容】「東京グローバルゲートウェイ」を活用した英語体験プログラムを6年生児童対象として実施する。日常生活に根ざしたプログラムを体験することを通して、国際感覚及び社会性の醸成を図る。 【目標】学校評価児童アンケートの「社会性の伸長」の肯定的評価を昨年度以上とする。

(様式1)

令和5年度学校パワーアップ事業全体構想

学校名

荒川区立汐入小学校

学校パワーアップのための基本方針・各事業内容

<p>◎児童が「分かる、できる、楽しい」と感じられる授業を目指し、一人ひとりの教師の授業力向上を図り、思考力・判断力・表現力等や情報活用能力等を育成する。 ◎人権尊重の理念の下、児童理解、道徳教育を充実させ、コミュニケーション能力や規範意識の育成を図るとともに、地域を知り、愛する心情を醸成する。</p>		
<p>学力向上マニフェスト</p>	<p>創造力あふれる教育の推進</p>	<p>未来を拓く子どもの育成</p>
<p>◎教員の授業力の向上 ・教員の指導技術向上に関する資料を学校で統一して購入し、授業改善を図る。</p> <p>◎体験して学ぶ英語教育 ・6年生が東京グローバルゲートウェイのプログラムに参加し、体験的に英語を学ぶ。</p> <p>◎ICT機器を活用した家庭学習と連動した学び ・家庭でも利用できるオンライン学習ソフトを導入することで、学校と家庭の連携した指導を進める。</p>	<p>◎児童の情報活用能力の育成 ・校内のICT機器を充実させ、児童の情報リテラシーを高め、情報活用能力の育成を推進する。</p> <p>◎プログラミング教育の充実 ・3年生以上でロボット教材を使用して、プログラミング的思考を育成する。</p> <p>◎伝統芸能に学ぶ 講師を招き、日本の伝統芸能に触れる機会を設定する。</p> <p>◎生活指導と連携した道徳教育 ・笑顔・あいさつ運動を推進 ・地区公開講座を活用し、道徳教育の充実を図る。</p> <p>◎充実した学習環境の整備 ・英語教育アドバイザーを追加配置 ・運動会日よけの整備 ・時事的内容の児童用雑誌を定期購読し、調べる学習に活用する</p>	<p>◎隅田川堤防プロジェクト ・隅田川堤防に在来植物（カワラナデシコ）を植栽し、日本の原風景を再現する。</p> <p>◎我が街、我が学校 ・資料室や光の庭等を整備し、児童が自分たちの住む汐入地域の歴史や学校の特徴を学び、地域や学校を愛する心情を育む。</p> <p>◎生命を育み、環境を守るために ・小動物の飼育や緑のカーテンの育成などを行う。</p> <p>◎食育・健康教育の推進 ・健康教育支援員を活用し、全学年における食育・健康教育を推進する。</p>

令和4年度 全国・荒川区学力調査に関する結果（平均正答率：％）

区学力調査（全学年）

	1年		2年		3年		4年			
	国語	算数	国語	算数	国語	算数	国語	社会	算数	理科
自校	79.1	83.3	79.9	76.0	69.8	77.7	69.3	69.5	77.7	61.1
区	74.9	81.8	84.1	81.2	71.7	77.4	71.3	68.4	76.9	62.1
区との比較	4.2	1.5	▲ 4.2	▲ 5.2	▲ 1.9	0.3	▲ 2.0	1.1	0.8	▲ 1.0
	5年				6年					
	国語	社会	算数	理科	国語	社会	算数	理科	英語	
自校	66.1	60.1	63.7	58.8	62.0	67.6	66.6	66.1	85.8	
区	71.4	68.7	65.8	62.5	63.8	68.3	68.9	66.4	84.5	
区との比較	▲ 5.3	▲ 8.6	▲ 2.1	▲ 3.7	▲ 1.8	▲ 0.7	▲ 2.3	▲ 0.3	1.3	

全国学力・学習状況調査（6年）

	国語	算数	理科
自校	69	66	63
全国（公立）	65.6	63.2	63.3
全国（公立）との比較	3.4	2.8	▲ 0.3

※学校の結果は整数で示されています。

(様式2)

令和5年度 学力向上マニフェスト

学校名 荒川区立汐入小学校

事業名	取組の内容及び目標 (昨年度の区学力調査等の結果・分析等を踏まえて)
教員の授業力の向上	<p>【内容】 校内研修の充実を図るとともに、教員の指導技術向上に関する資料を学校で統一して購入し、授業改善を図る。</p> <p>【目標】 児童による学校関係者評価「分かる授業」について、肯定的評価が8割を超える。</p>
体験して学ぶ英語教育	<p>【内容】 東京グローバルゲートウェイに第6学年が参加し、All Englishで行う様々なプログラムを体験することで、学校で学習した内容を実際に活用できるようにする。</p> <p>【目標】 事前事後アンケートで、英語に関する肯定的評価の向上</p>
ICT機器を活用した家庭学習と連動した学び	<p>【内容】 家庭での使用できるオンライン学習ソフトを導入することで、家庭学習と連動させ、自ら学ぶ主体的な態度を育成する。</p> <p>【目標】 オンライン学習ソフトの利用率を前年度に比べ向上させる。</p>

(様式1)

令和5年度学校パワーアップ事業全体構想

学校名

荒川区立汐入東小学校

学校パワーアップのための基本方針・各事業内容

○荒川区学校教育ビジョンに示された3つの方向性「子ども一人ひとりの可能性を伸ばす」「豊かな感性や創造力を育む」「社会的自立の基礎を培う」の具現化を目指す。
 ○地域に根ざした学校づくりを目指し、地域のよさを生かした教育活動の醸成や、地域人材を活用した教育活動の充実を図る。

学力向上マニフェスト	創造力あふれる教育の推進	未来を拓く子どもの育成
<p>○新学習指導要領に即した国語教育の充実</p> <ul style="list-style-type: none"> ・学校図書館を活用した国語科学習や読書指導を通して、読解力、表現力の育成を図る。 <p>○子ども一人ひとりの可能性を伸ばす探究学習</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地域学習を核とした校内研究が6年目を迎え、社会科を中心に探究活動を展開する。<社会科資料を活用した探究学習の推進> <p>○教員の授業力アップ</p> <ul style="list-style-type: none"> ・大学等の外部講師を招き、若手や力量不足教員の授業力を向上させる。(国語・理科の専門講師による研修) 	<p>○地域に根ざした学校づくり</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地域学習における地域人材の活用や、汐入公園における自然学習などを通して、よりよい未来を築く基盤を培う。<地域人材を活用した学習活動の充実> <p>○学校環境の整備・充実</p> <ul style="list-style-type: none"> ・水槽を設置し、隅田川水系の水棲生物に対する興味・関心を持たせ、命を大切に育む。 <p>○豊かな感性を育む読書の推進</p> <ul style="list-style-type: none"> ・月曜を除く毎朝の10分間を朝読書タイムとし読書活動を進める。 ・読書活動の意欲を高めるための読書バッジを作成する。 ・読書ノートを全学年に作成して読書活動を推進する。 <p>○特別支援教室の充実</p> <ul style="list-style-type: none"> ・巡回教員のレベルアップ<特支教育専門家による講演実施> 	<p>○日本文化に関わる専門家による出前授業の実施</p> <ul style="list-style-type: none"> ・書道専門家、雅楽奏者による出前授業を行うことで日本の伝統文化に触れ、我が国の伝統文化を愛する心情を醸成する。 <p>○学校に緑を！</p> <ul style="list-style-type: none"> ・校庭のない学校環境において、限られたスペースを活用して緑ある生活環境を作り、自然を大切に育む。

令和4年度 全国・荒川区学力調査に関する結果 (平均正答率：%)

区学力調査 (全学年)

	1年		2年		3年		4年			
	国語	算数	国語	算数	国語	算数	国語	社会	算数	理科
自校	74.3	82.4	85.6	82.7	75.2	81.9	74.4	75.6	81.5	63.6
区	74.9	81.8	84.1	81.2	71.7	77.4	71.3	68.4	76.9	62.1
区との比較	▲ 0.6	0.6	1.5	1.5	3.5	4.5	3.1	7.2	4.6	1.5
	5年				6年					
	国語	社会	算数	理科	国語	社会	算数	理科	英語	
自校	74.5	75.2	74.6	69.9	67.5	73.3	72.7	70.8	88.8	
区	71.4	68.7	65.8	62.5	63.8	68.3	68.9	66.4	84.5	
区との比較	3.1	6.5	8.8	7.4	3.7	5.0	3.8	4.4	4.3	

全国学力・学習状況調査(6年)

	国語	算数	理科
自校	73	73	68
全国(公立)	65.6	63.2	63.3
全国(公立)との比較	7.4	9.8	4.7

※学校の結果は整数で示されています。

令和5年度 学力向上マニフェスト

学校名 荒川区立汐入東小学校

事業名	取組の内容及び目標 (昨年度の区学力調査等の結果・分析等を踏まえて)
○新学習指導要領に即した国語教育の充実	【内容】学校図書館を活用した国語科学習や読書指導を通して、読解力、表現力の育成を図る。 【目標】 ・各学級の国語科の学習で、学校図書館を活用した授業を年間第3学年以上で17時間以上、第1・2学年で35時間以上行う。 ・週1回の図書のと朝読書の時間を確保して、読解力の育成を行う。 ・荒川区学力向上のための調査及び全国の学力調査において、国語の区平均を全学年で5ポイント上回る。
○子ども一人ひとりの可能性を伸ばす社会科探究学習の推進	【内容】ICT機器や学校図書館を活用した社会科の探究学習を通して、課題解決力、情報活用能力、表現力の育成を図る。 【目標】 ・第3学年以上の社会科の学習で、学校図書館を活用した授業を各学級17時間以上行う。 ・荒川区学力向上のための調査及び全国の学力調査において、区平均を7ポイント上回る。
○教員の授業力アップ	【内容】異動1校目と2校目の教員に講師から直接指導を受けさせ、授業力の向上を図る。 【目標】 ・学校関係者評価の「分かる授業」についての評価を90%以上を目指す。 ・荒川区学力向上のための調査及び全国学力調査において、国語と理科の区平均を全学年で5ポイント上回る。

(様式1)

令和5年度学校パワーアップ事業全体構想

学校名

荒川区立第六瑞光小学校

学校パワーアップのための基本方針・各事業内容

- 児童の学びを深め、学力の向上を図るために、教員の資質・能力の一層の向上を図る。
- 保護者・地域と連携して児童の健やかな成長を支える特色ある教育活動を活性化させる。
- 体験、活動を通して豊かな心を育む。

学力向上マニフェスト	創造力あふれる教育の推進	未来を拓く子どもの育成
<p>○教員の授業力の向上</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「主体的・対話的で深い学び」を具現化する授業づくりのための教員研修の充実を図り、授業力の向上を図る。 <p>○児童が主体的に学び、学力の基礎を身に付ける教育環境の整備</p> <ul style="list-style-type: none"> ・教室配置の学習用図書及び問題集の一層の充実を図り、個々の課題に基づく主体的な学習活動のための環境を整える。 ・認知能力向上のための国語・算数の学習教材を導入して、学力の基礎を作る。 ・新聞を活用した作文教材を導入して読解力や要約力の向上を図る。 <p>○英語教育の充実</p> <ul style="list-style-type: none"> ・TGGで体験的に英語を学ぶ機会を設け英語教育の充実を図る。 	<p>○体験的な学習の充実Ⅰ</p> <ul style="list-style-type: none"> ・大会出場、公開練習会、なかよしまつり、社会を明るくするパレード等、チャレンジや発表体験の機会の充実を図る。 <p>○金管マーチングバンド活動の環境整備</p> <ul style="list-style-type: none"> ・校内体制を整えるとともに、外部講師とも連携して指導の充実を図る。 ・活動を支える環境を整える。 	<p><多様な体験を通して心豊かに></p> <p>○命を大切にできる教育の推進</p> <ul style="list-style-type: none"> ・生き物の飼育活動をとおして、命を大切にできる心情を育てる。 <p>○体験的な学習の充実Ⅱ</p> <ul style="list-style-type: none"> ・校外学習で具体的・体験的に学ぶ機会の充実を図り、学びを深める。 <p>○花のある学校</p> <ul style="list-style-type: none"> ・植物を大切に育てる栽培活動や花を飾る活動を通して自然を愛する心情を養う。

令和4年度 全国・荒川区学力調査に関する結果 (平均正答率：%)

区学力調査 (全学年)

	1年		2年		3年		4年			
	国語	算数	国語	算数	国語	算数	国語	社会	算数	理科
自校	62.0	72.1	85.4	77.8	66.7	75.0	77.9	72.2	75.0	61.5
区	74.9	81.8	84.1	81.2	71.7	77.4	71.3	68.4	76.9	62.1
区との比較	▲ 12.9	▲ 9.7	1.3	▲ 3.4	▲ 5.0	▲ 2.4	6.6	3.8	▲ 1.9	▲ 0.6
	5年				6年					
	国語	社会	算数	理科	国語	社会	算数	理科	英語	
自校	67.9	58.1	64.9	57.7	58.9	64.5	54.8	59.1	83.3	
区	71.4	68.7	65.8	62.5	63.8	68.3	68.9	66.4	84.5	
区との比較	▲ 3.5	▲ 10.6	▲ 0.9	▲ 4.8	▲ 4.9	▲ 3.8	▲ 14.1	▲ 7.3	▲ 1.2	

全国学力・学習状況調査(6年)

	国語	算数	理科
自校	71	63	60
全国(公立)	65.6	63.2	63.3
全国(公立)との比較	5.4	▲ 0.2	▲ 3.3

※学校の結果は整数で示されています。

(様式2)

令和5年度 学力向上マニフェスト

学校名 荒川区立第六瑞光小学校

事業名	取組の内容及び目標 (昨年度の区学力調査等の結果・分析等を踏まえて)
教員の授業力向上	【内容】 外部講師を招いて授業力向上のための教員研修を重ねることで授業の充実を図り、児童の学習意欲及び学力の向上につなげる。 【目標】 学校評価アンケート「分かる授業」「個に応じた指導」項目の肯定的評価が90%以上、うち「A」評価が50%以上。
主体的に学び、学ぶ力の向上を図る教育環境の整備	【内容】 学級配置の学習図書、問題集及び認知能力向上のための教材の充実により、児童一人ひとりが自分の学習状況に応じて学習を進め、学力の基礎を身に付けさせる環境を整える。 【目標】 学力調査結果の「達成率60%以下の層」の解消。
英語教育の充実	【内容】 東京グローバルゲートウェイを活用した英語体験を通して、英語への興味関心と実践力の向上につなげる。 【目標】 学校評価アンケート「キャリア教育」領域の肯定的評価が90%以上、うち「A」評価が50%以上。

(様式1)

令和5年度学校パワーアップ事業全体構想

学校名

荒川区立峡田小学校

学校パワーアップのための基本方針・各事業内容

◎基礎学力の定着、学習意欲の向上を図る。主体的な学習を推進し学力向上を図る。 ◎授業力向上を図るための研修会、研究活動を充実させる。 ◎スポーツ体験を通して、運動の楽しさを味わわせ、体力向上を図る。 ◎多様な体験活動を通して、自己理解、他者理解を深める		
学力向上マニフェスト	創造力あふれる教育の推進	未来を拓く子どもの育成
○授業力の向上 ・講師によるマンツーマン指導 ・研修会の実施 ○基礎・基本の強化 ・朝のモジュール学習の拡充 ・校長室検定の実施 ・校内各種コンテストの実施 ・漢字検定・算数検定の奨励 ○英語教育の充実 T G Gにおける英語の体験型学習の実施	○体力の向上 ・朝遊びの見守り ・外部講師を活用したスポーツ体験の充実 (野球、水泳 アンパティサッカーなど) ○心の教育の充実 ・道徳授業地区公開講座の工夫 ・道徳、特別活動を通じた「生き方教育」研修会の実施 ○児童褒章の充実 ・児童の努力を認める場の工夫 読書バッジの授与 ○伝統文化・日本文化体験の充実 ・琴 茶道、書道 囲碁 ○30周年記念事業の充実 ・児童による記念製作	○良好な教育環境の整備Ⅰ ・荒川区推薦図書購入 ○良好な教育環境男整備Ⅱ ・マーチングバンド衣装の新調 ○プログラミング教育の推進 ・放課後プログラミング教室の実施

令和4年度 全国・荒川区学力調査に関する結果 (平均正答率：%)

区学力調査 (全学年)

	1年		2年		3年		4年			
	国語	算数	国語	算数	国語	算数	国語	社会	算数	理科
自校	78.3	87.7	88.0	87.7	70.7	79.5	70.3	67.6	77.6	65.4
区	74.9	81.8	84.1	81.2	71.7	77.4	71.3	68.4	76.9	62.1
区との比較	3.4	5.9	3.9	6.5	▲ 1.0	2.1	▲ 1.0	▲ 0.8	0.7	3.3
	5年				6年					
	国語	社会	算数	理科	国語	社会	算数	理科	英語	
自校	76.1	72.8	73.0	66.2	66.4	66.4	71.8	63.9	83.1	
区	71.4	68.7	65.8	62.5	63.8	68.3	68.9	66.4	84.5	
区との比較	4.7	4.1	7.2	3.7	2.6	▲ 1.9	2.9	▲ 2.5	▲ 1.4	

全国学力・学習状況調査(6年)

	国語	算数	理科
自校	67	66	65
全国(公立)	65.6	63.2	63.3
全国(公立)との比較	1.4	2.8	1.7

※学校の結果は整数で示されています。

(様式2)

令和5年度 学力向上マニフェスト

学校名 荒川区立峡田小学校

事業名	取組の内容及び目標 (昨年度の区学力調査等の結果・分析等を踏まえて)
授業力の向上	【内容】 ・主体的、対話的で深い学びを実現するための授業改善を図る研修会を実施する ・外部講師による授業観察及び指導助言を受ける。 【目標】 ・学校評価「分かる授業」において児童保護者共に肯定的評価を前年度比プラス2ポイント ・区学力調査において全学年、国語・算数の平均を上回る。
基礎・基本の強化	【内容】 ・漢字、計算、音読などの各種校内コンテストを拡充する。 ・漢字検定・算数検定などの受験を奨励する。 【目標】 ・各種コンテストの合格率を95%以上 ・漢字検定、算数検定の受験者を1割増
英語教育の充実	【内容】 ・TOKYO GLOBAL GATEWAYで体験的に英語を学ぶ。 【目標】 ・区学力調査の英語の正答率を区平均と同等以上にする。 ・英語学習調査（校内）の肯定的評価を90%以上にする。

(様式1)

令和5年度学校パワーアップ事業全体構想

学校名

荒川区立第二峡田小学校

学校パワーアップのための基本方針・各事業内容

- 人権教育を推進し、児童及び教職員の人権感覚の涵養を目指す。
- 人や自然と関わって学ぶ体験的な学習を通して、学びに向かう力と豊かな人間性を培う。
- 本校独自のたてわり班（異年齢集団）を通して、温かな人間関係づくりを進める。

学力向上マニフェスト	創造力あふれる教育の推進	未来を拓く子どもの育成
<ul style="list-style-type: none"> ○教員の授業力向上を目指した研究・研修の充実 <ul style="list-style-type: none"> ・主体的、対話的で深い学びを実現する校内研究の推進 ・相互授業参観 ・授業力向上研修 ○教科担任制（社会科・理科：4～6年）及び交換授業を推進するための研修会の実施 	<ul style="list-style-type: none"> ○その道の達人に学ぶ <ul style="list-style-type: none"> ・専門家やその道の達人を招聘して文化芸術等本物を学ぶ体験教室を実施 ・伝統的文化の学び ・文芸、美術、音楽の学び ・スポーツ、武道の学び ・動物ふれあい教室 等 ○動物飼育・ふれあい活動 <ul style="list-style-type: none"> ・ウサギの飼育 ○楽しい音楽活動 <ul style="list-style-type: none"> ・音楽活動の充実 ・ミニコンサート開催 ○学級集団アセスメント <ul style="list-style-type: none"> ・hyper-Q Uを活用した学級集団づくり 	<ul style="list-style-type: none"> ○豊かな自然園をつくろう <ul style="list-style-type: none"> ・植物が生育する豊かな自然園を再生する。 ○新潟県三条市との農業・文化体験交流 <ul style="list-style-type: none"> ・宿泊体験実施 ・三条おにぎり隊の学校訪問 ○二峡小家庭学習サポートプログラムの推進 <ul style="list-style-type: none"> ・児童の学習状況の把握 ・日常的にICTを活用できる学習環境の整備 ○伝統文化に触れる体験活動 <ul style="list-style-type: none"> ・琴などの和楽器に触れる体験教室を開催する。 ・プロの演奏家の技に触れる。

令和4年度 全国・荒川区学力調査に関する結果（平均正答率：％）

区学力調査（全学年）

	1年		2年		3年		4年			
	国語	算数	国語	算数	国語	算数	国語	社会	算数	理科
自校	69.8	76.0	83.5	79.5	67.4	73.6	70.7	68.3	71.9	58.9
区	74.9	81.8	84.1	81.2	71.7	77.4	71.3	68.4	76.9	62.1
区との比較	▲ 5.1	▲ 5.8	▲ 0.6	▲ 1.7	▲ 4.3	▲ 3.8	▲ 0.6	▲ 0.1	▲ 5.0	▲ 3.2
	5年				6年					
	国語	社会	算数	理科	国語	社会	算数	理科	英語	
自校	73.6	73.5	67.2	63.1	64.7	68.4	72.2	67.2	86.1	
区	71.4	68.7	65.8	62.5	63.8	68.3	68.9	66.4	84.5	
区との比較	2.2	4.8	1.4	0.6	0.9	0.1	3.3	0.8	1.6	

全国学力・学習状況調査（6年）

	国語	算数	理科
自校	68	64	68
全国(公立)	65.6	63.2	63.3
全国(公立)との比較	2.4	0.8	4.7

※学校の結果は整数で示されています。

(様式2)

令和5年度 学力向上マニフェスト

学校名 荒川区立第二峡田小学校

事業名	取組の内容及び目標 (昨年度の区学力調査等の結果・分析等を踏まえて)
教員の授業力向上を目指した研究・研修の充実	【内容】授業力向上を目指して、外部講師による指導・助言を受ける機会を設ける。また、教科担任制（社会科・理科：4～6年）及び交換授業を推進するための研修会を通して、教科の専門性を高める。 【目標】授業研究及び授業公開、協議会を行い、指導力向上を図る。また、学力調査において各教科の平均正答率70%以上を目指す。

(様式1)

令和5年度学校パワーアップ事業全体構想

学校名

荒川区立第三峡田小学校

学校パワーアップのための基本方針・各事業内容

<p>◎未来を拓き、変化・発展する社会をたくましく生きる子どもを育てる。 ◎学校生活の満足度を高めるために、児童理解を深めるとともに個別最適な支援を行う。 ◎教科領域の特性を生かしながら横断型の学習で、主体的・対話的な深い学びを経験させる。 ◎「早寝・早起き・朝ごはん」を合い言葉に「元気な子ども元気な学校」を日常化させる。</p>		
学力向上マニフェスト	創造力あふれる教育の推進	未来を拓く子どもの育成
<p>○教員の指導力向上 ・生活科・総合的な学習の時間の研究授業を6回と全体会研修を2回実施する。 ・教科横断型の学習を進め、「主体的・対話的で深い学び」に至る授業を構築する。 ・SDGsの価値を盛り込みながら「課題解決方法」「ICT活用」「思考ツール」等学び方を自ら選択できる力を育てる。 ・スクラッチが使いこなせる状況になってきたので、更に発展させたICT活用授業に挑戦する。</p> <p>○個に応じた指導の充実 ・教育相談機能を一層充実させ、児童の個性を尊重した指導を展開する。</p>	<p>○専門家診断・特別支援教育研修会を通して適正な指導方法を充実させる。</p> <p>○体育指導専門家による指導で体力向上に取り組む。</p> <p>○デジタル教科書・ドリルを活用して個別最適化を目指す。また、児童が自宅でも活用し、教員が課題管理できるツールで、指導の充実を図る。</p> <p>○TGGでの活動を通して使える日常英語を経験させる。第6学年が「英語は楽しい」と思える状況に育て中学に進学させる。</p> <p>○学級集団アセスメント・hyper-QUの活用</p> <p>○スクール・コーディネーター(学校・家庭・地域をつなぐボランティア)の募集</p>	<p>○デジタル教科書で授業を円滑に展開する。</p> <p>○秋植えの花で「花いっぱい」の学校を継続する。</p> <p>○カブト虫の飼育を通して1年サイクルの命を実感させる。植物や昆虫によって生活が支えられていることを理解させる。</p> <p>○SDGsの学習としてゴミ問題・河川等の安全確保を実感させ、高学年では防災減災の学びに発展させる。</p> <p>○縄跳び活動で学級の凝集力・所属意識を高める。</p> <p>○書道の専門家指導により伝統文化を体験する。</p>

令和4年度 全国・荒川区学力調査に関する結果 (平均正答率：%)

区学力調査 (全学年)

	1年		2年		3年		4年			
	国語	算数	国語	算数	国語	算数	国語	社会	算数	理科
自校	84.4	84.6	76.4	71.4	64.2	68.4	73.8	67.7	69.3	57.5
区	74.9	81.8	84.1	81.2	71.7	77.4	71.3	68.4	76.9	62.1
区との比較	9.5	2.8	▲ 7.7	▲ 9.8	▲ 7.5	▲ 9.0	2.5	▲ 0.7	▲ 7.6	▲ 4.6
	5年				6年					
	国語	社会	算数	理科	国語	社会	算数	理科	英語	
自校	63.5	62.3	57.1	60.9	58.9	60.4	57.6	55.6	80.4	
区	71.4	68.7	65.8	62.5	63.8	68.3	68.9	66.4	84.5	
区との比較	▲ 7.9	▲ 6.4	▲ 8.7	▲ 1.6	▲ 4.9	▲ 7.9	▲ 11.3	▲ 10.8	▲ 4.1	

全国学力・学習状況調査(6年)

	国語	算数	理科
自校	65	65	61
全国(公立)	65.6	63.2	63.3
全国(公立)との比較	▲ 0.6	1.8	▲ 2.3

※学校の結果は整数で示されています。

(様式2)

令和5年度 学力向上マニフェスト

学校名 荒川区立第三峡田小学校

事業名	取組の内容及び目標 (昨年度の区学力調査等の結果・分析等を踏まえて)
教員の指導力向上 (継続)	【内容】 ○「人として成長した」「学校で学んだことが将来役に立つ」と思える「記憶に残る授業」を展開し、児童自身が自分で計画を立てて学び続ける力を育てる。 【目標】 ○アイチェック各項目でマイナスを全国比一桁以内にする。 ○SDGsの価値を保護者・地域と共有する。 ○ICT活用を日常化させる。
個に応じた指導の充実 (継続)	【内容】 ○個別支援を必要とする児童に個別最適化した指導を日常に展開する。 【目標】 ○学校評価アンケート「分かる授業」で肯定評価は児童93%、保護者88%であったが、保護者の12%が「分からない」と回答。そこで保護者に状況を適正に伝え理解と協力を得る。

(様式1)

令和5年度学校パワーアップ事業全体構想

学校名

荒川区立第四峡田小学校

学校パワーアップのための基本方針・各事業内容

<p>○ 教師の授業力の向上を柱とした「児童の学力の向上」 ○ 体育環境の充実を通じた「児童の体力の向上」 ○ ホタルの飼育等を通じた「環境教育の推進」</p>		
学力向上マニフェスト	創造力あふれる教育の推進	未来を拓く子どもの育成
<p>○授業力の向上 教師の授業力に関わる課題解決に向けた研究授業を年1回行い、専門家の指導を受ける「ミニ協議会」を行うことにより、教師一人ひとりの授業の質を向上させる。</p> <p>○英語教育の充実 学習指導要領や荒川区小学校英語科指導指針に沿った英語科指導を充実させるために授業研究を通して、教師の授業力を向上させる。さらにTOKYO GLOBAL GATEWAYなどの体験活動・NEAの派遣なども充実させる。</p> <p>○読解力の向上 朝学習や家庭学習等で取り組み、タブレットPCで学べるデジタルアプリ「よむYOMUワークシート」を5・6年生で活用して、日常的に読み解く力を鍛え向上させる。</p>	<p>○スポーツを通じた体力の向上 コロナ禍で低下した児童の体力や、心理的なストレスを軽減するため、感染症予防に配慮した場の設定や環境整備を行い、児童の体力を向上させる。</p> <p>○特別支援教育の充実 講師を招いて、児童の事例研究を行うことで、教員の指導力の向上を図る。</p> <p>○SDGsの推進 ファシリテーターによる講義や体験活動を通して、児童の持続可能な開発目標(SDGs)への理解や活動意欲を高める。</p> <p>○プログラミング教育の充実 タブレットPCや体験型プログラミングソフトウェアを活用して、児童にプログラミングに対する理解と興味関心を高める。</p>	<p>○ホタルの飼育・鑑賞 荒川区ホタルを育てる会のホタルアドバイザーの指導の下、ホタルの幼虫を3年生以上の各学級の児童が年間を通して飼育・鑑賞する。</p> <p>○環境教育の充実 ホタルの飼育や校内の自然環境の保全に必要な物品を整備し、環境教育の充実を図る。</p> <p>○日本の伝統・文化理解の推進 家庭では今や体験することができない日本の伝統文化的行事を実体験することにより郷土や学校への愛着や理解を深める。</p>

令和4年度 全国・荒川区学力調査に関する結果 (平均正答率：%)

区学力調査 (全学年)

	1年		2年		3年		4年			
	国語	算数	国語	算数	国語	算数	国語	社会	算数	理科
自校	72.7	79.6	86.2	82.7	72.5	75.3	61.9	55.1	69.5	55.2
区	74.9	81.8	84.1	81.2	71.7	77.4	71.3	68.4	76.9	62.1
区との比較	▲ 2.2	▲ 2.2	2.1	1.5	0.8	▲ 2.1	▲ 9.4	▲ 13.3	▲ 7.4	▲ 6.9
	5年				6年					
	国語	社会	算数	理科	国語	社会	算数	理科	英語	
自校	74.6	74.2	70.6	67.7	59.5	68.8	70.3	68.9	82.3	
区	71.4	68.7	65.8	62.5	63.8	68.3	68.9	66.4	84.5	
区との比較	3.2	5.5	4.8	5.2	▲ 4.3	0.5	1.4	2.5	▲ 2.2	

全国学力・学習状況調査(6年)

	国語	算数	理科
自校	66	67	64
全国(公立)	65.6	63.2	63.3
全国(公立)との比較	0.4	3.8	0.7

※学校の結果は整数で示されています。

(様式2)

令和5年度 学力向上マニフェスト

学校名 荒川区立第四峡田小学校

事業名	取組の内容及び目標 (昨年度の区学力調査等の結果・分析等を踏まえて)
授業力の向上	<p>【内容】 区学力調査の正答率はおおむねよいが、児童の学習意欲や学習の定着度など学級によって差が見られる。そこで、教師の授業力に関わる課題解決に向けた研究授業を年1回行い講師の指導を受ける「ミニ協議会」を行うことにより、教師一人ひとりの授業の質を向上させる。</p> <p>【目標】 全学年、全教科において区学力調査の区平均を上回る。</p>
英語教育の充実	<p>【内容】 学習指導要領や荒川区小学校英語科指導指針に沿った英語科指導を充実させるために、大学教授を講師として、全学年の英語の授業研究を行い、NEA等の配置も充実させる。また、児童の学習への意欲を高めるために、TOKYO GLOBAL GATEWAY等を活用して、体験的に学習する機会を設ける。</p> <p>【目標】 区学力調査「英語」の正答率が区平均を上回る。</p>
読解力の向上	<p>【内容】 区学力調査の正答率はおおむねよいが、学年が上がるごとに、文章の読解力に課題が見られる。そこで、朝学習や家庭学習等で取り組み、タブレットPCで学べるデジタルアプリ「よむYOMUワークシート」を第5、6学年で活用して、日常的に読み解く力を鍛え向上させる。</p> <p>【目標】 全学年、全教科において区学力調査の区平均を上回る。</p>

(様式1)

令和5年度学校パワーアップ事業全体構想

学校名

荒川区立第五峡田小学校

学校パワーアップのための基本方針・各事業内容

- ◎学習指導要領に則った教育活動の確実な実施のための教員の資質・能力の向上
- ◎「授業改善推進拠点校」として学びに向かう力の育成に着目した個に応じた学習指導の充実
- ICT機器や学校図書館の積極的な活用による情報活用能力の育成
- 児童の安全・安心を最優先にした多様な体験活動によるキャリア教育の充実
- 保護者・地域との連携による三位一体となった児童の健やかな成長を図る学校づくり

学力向上マニフェスト	創造力あふれる教育の推進	未来を拓く子どもの育成
<ul style="list-style-type: none"> ○タブレットPCを活用した基礎学力の向上 <ul style="list-style-type: none"> ・個に応じた学力向上のための基幹教科のソフトウェア(国・社・算・理・英)の活用 ○個に応じた指導の充実 <ul style="list-style-type: none"> ・個別家庭学習用ドリル(国・算・英) ○「学びに向かう力」に着目した授業改善の推進 <ul style="list-style-type: none"> ・校内研究の充実(外部講師活用・研修の日常化)による授業力向上 	<ul style="list-style-type: none"> ○ICT機器を活用した教育環境の充実 <ul style="list-style-type: none"> ・オンライン学習整備のための教材開発・環境整備 ・プロジェクター、スクリーン等の整備 ○英語教育の充実 <ul style="list-style-type: none"> ・TGGを活用した、体験型授業による英語教育の充実 ○学校図書館利活用の推進 <ul style="list-style-type: none"> ・読書活動の活性化のための読書バッジの作成活用 ・電子読書システムによる学習活動の充実 ・学校図書館図書の充実 	<ul style="list-style-type: none"> ○体力向上を図るため教育の充実 <ul style="list-style-type: none"> ・朝遊びや体育朝会の工夫 ・プロアスリート等による出前授業 ・障がい者理解・国際理解の充実 ○安全教育の推進 <ul style="list-style-type: none"> ・安全教育に主体的に取り組む児童の育成及び防災教育の充実 ○地域と連携した活動の充実 <ul style="list-style-type: none"> ・栽培活動の推進 ・関係機関と連携した奉仕活動の実践

令和4年度 全国・荒川区学力調査に関する結果(平均正答率:%)

区学力調査(全学年)

	1年		2年		3年		4年			
	国語	算数	国語	算数	国語	算数	国語	社会	算数	理科
自校	74.1	83.8	79.7	78.2	67.8	74.1	67.8	65.4	76.6	60.3
区	74.9	81.8	84.1	81.2	71.7	77.4	71.3	68.4	76.9	62.1
区との比較	▲0.8	2.0	▲4.4	▲3.0	▲3.9	▲3.3	▲3.5	▲3.0	▲0.3	▲1.8
	5年				6年					
	国語	社会	算数	理科	国語	社会	算数	理科	英語	
自校	69.4	61.8	56.5	58.8	54.7	58.7	56.8	54.7	74.5	
区	71.4	68.7	65.8	62.5	63.8	68.3	68.9	66.4	84.5	
区との比較	▲2.0	▲6.9	▲9.3	▲3.7	▲9.1	▲9.6	▲12.1	▲11.7	▲10.0	

全国学力・学習状況調査(6年)

	国語	算数	理科
自校	53	52	51
全国(公立)	65.6	63.2	63.3
全国(公立)との比較	▲12.6	▲11.2	▲12.3

※学校の結果は整数で示されています。

令和5年度 学力向上マニフェスト

学校名 荒川区立第五峡田小学校

事業名	取組の内容及び目標 (昨年度の区学力調査等の結果・分析等を踏まえて)
タブレットPCを活用した基礎学力の向上	<p>【内容】令和4年度の区学力調査においてほぼ全学年が全国平均を下回った。「学びに向かう力」に着目した授業改善研究の成果としては、無回答率の減少が見られた。以上から、タブレットPCを活用した個に応じた学習支援システムを活用し、児童の「分かる」学習場を増やし、学習意欲の向上に生かそうと考えた。</p> <p>【目標】学校評価児童アンケートの「分かる授業」の肯定的評価を児童・保護者ともに令和4年度以上とする。</p>
個に応じた指導の充実	<p>【内容】個人IDの活用により家庭学習に生かすドリル教材を用意する。学習状況をAIに分析させ個に応じた課題を作成・実施することにより学力向上を図る。「授業改善推進拠点校」の取組として課題としている家庭学習の充実にも資すると考える。</p> <p>【目標】学校評価児童アンケートの「個に応じた指導」の肯定的評価を児童・保護者ともに令和4年度以上とする。</p>
「学びに向かう力」に着目した授業改善の推進	<p>【内容】教員の指導力向上を目的として外部講師を招聘し校内研究会を実施する。ご指導を「授業改善推進拠点校」としての授業改善に生かし、学力向上につなげる。</p> <p>【目標】各学年の授業において「主体的・対話的で深い学び」の場を設定する。また、都の「児童・生徒の学力向上のための調査」の「学びに向かう力」に関する項目についての肯定的回答を令和4年度以上とする。</p>

(様式1)

令和5年度学校パワーアップ事業全体構想

学校名

荒川区立第七峡田小学校

学校パワーアップのための基本方針・各事業内容

- 学習態度の涵養と学習習慣の向上、学力の定着を目指す
- 講師の招聘、環境整備を通して体験的学習を充実させる
- 校内の自然環境を活用した学習活動の活性化を図る

学力向上マニフェスト	創造力あふれる教育の推進	未来を拓く子どもの育成
<p>○基礎学力の定着</p> <ul style="list-style-type: none"> ・デジタルドリルを複数種類導入する。学年・単元準拠のもの、無学年制のものを併用することで、個に応じた補充学習を展開する。 <p>○検定受検の奨励</p> <ul style="list-style-type: none"> ・漢字検定・算数検定の受検を推奨する。既習事項の総復習の機会とするとともに、主体的な学習態度の涵養と学習習慣の向上を図る。 <p>○思考力の育成</p> <ul style="list-style-type: none"> ・テキストや資料を読み取る力の向上を期待し、蔵書の増強を図る。図書予算に加え本予算からも支出し、更新される推薦図書を確実に整備する。 	<p>○自国文化理解の推進</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地域在住の講師による筆体験の特別授業を実施する。 ・放課後を活用し、希望者を対象とした硬筆書写指導を実施する。 <p>○地域・就学前施設との連携</p> <ul style="list-style-type: none"> ・WEB配信システムを常備し、地域施設や就学前施設と連携した取組を推進する。 <p>○体験的学習の充実</p> <ul style="list-style-type: none"> ・全学級を対象に専門家によるビオトープ学習を行う。 ・講師を招聘したプログラミング学習を実施する。また自主的に進められる学習ソフトを導入する。 <p>○表現活動のための環境整備</p> <ul style="list-style-type: none"> ・学芸会に向け最新型のLEDスポットライトを導入し、学習発表や研究発表等他の場面でも活用していく。 	<p>○屋上農園の活用</p> <ul style="list-style-type: none"> ・屋上農園を活用し、サツマイモの栽培を通して農作業の体験や収穫の喜びを味わわせる。 ・専門家による野草教室を実施し、草花を中心とした自然への興味関心を高めさせる。 <p>○ビオトープの維持管理</p> <ul style="list-style-type: none"> ・年間を通して利用しやすい環境を維持する。 ・自然体験を充実させられる場として整備する。 <p>○地域との交流</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地域のオーケストラによる「ふれあいコンサート」を実施し、情操教育の推進を図る。

令和4年度 全国・荒川区学力調査に関する結果 (平均正答率：%)

区学力調査 (全学年)

	1年		2年		3年		4年			
	国語	算数	国語	算数	国語	算数	国語	社会	算数	理科
自校	77.7	75.6	81.1	71.4	60.7	62.7	69.2	59.1	69.6	54.2
区	74.9	81.8	84.1	81.2	71.7	77.4	71.3	68.4	76.9	62.1
区との比較	2.8	▲ 6.2	▲ 3.0	▲ 9.8	▲ 11.0	▲ 14.7	▲ 2.1	▲ 9.3	▲ 7.3	▲ 7.9
	5年				6年					
	国語	社会	算数	理科	国語	社会	算数	理科	英語	
自校	63.5	55.6	54.5	56.4	69.3	73.3	71.0	74.4	85.8	
区	71.4	68.7	65.8	62.5	63.8	68.3	68.9	66.4	84.5	
区との比較	▲ 7.9	▲ 13.1	▲ 11.3	▲ 6.1	5.5	5.0	2.1	8.0	1.3	

全国学力・学習状況調査(6年)

	国語	算数	理科
自校	78	72	71
全国(公立)	65.6	63.2	63.3
全国(公立)との比較	12.4	8.8	7.7

※学校の結果は整数で示されています。

(様式2)

令和5年度 学力向上マニフェスト

学校名 荒川区立第七峡田小学校

事業名	取組の内容及び目標 (昨年度の区学力調査等の結果・分析等を踏まえて)
基礎学力の定着	【内容】区平均を10ポイント以上下回る観点が多い。態度面の各種アンケートによると授業への意欲・満足度は高く回答されているため、単元学習終了後の学習内容定着が課題である。複数種類のデジタルドリルコンテンツを整備し、個に応じた補充学習を実施する。 【目標】 ・学校評価アンケート等における「個に応じた指導」に関わる項目の肯定的評価9割以上
検定受検の奨励	【内容】前項を受け、既習事項の総復習や予習的な態度の涵養が図れるよう、漢字検定、算数検定の受検を奨励する。自主学習に活用できるよう、貸出しできる問題集と参考書を揃え、主体的な学習習慣の育成を促す。 【目標】 ・漢字検定、算数検定それぞれで学年相当以上の級に受検者の9割が合格
思考力の育成	【内容】多くの教科・学年で基礎よりも活用の正答率が下回る傾向がある。テキストや資料を読み取る力の向上を期待し、蔵書を増強する。区推薦図書リストの更新を受け、図書予算に加え本予算でも充実を図る。 【目標】 ・学校図書館の利活用の増加 ・推薦図書リストの貸出し回数と利用者数

(様式1)

令和5年度学校パワーアップ事業全体構想

学校名

荒川区立第九峡田小学校

学校パワーアップのための基本方針・各事業内容

◎各教科における指導内容を確実に習熟させ、基礎的基本的な学習内容を定着させる。
 ◎体験的な活動を積極的に取り入れるため、専門家を招聘し、より心に響く学習内容を展開する。
 ◎学校の特色を生かし、地域とともに歩む教育活動を進めていく。

学力向上マニフェスト	創造力あふれる教育の推進	未来を拓く子どもの育成
<p>○教員の授業力の向上 国語科を研究教科として教員の授業力の向上を図り、児童の学力向上を図る（専門の講師を招聘しての校内研究の実施）</p> <p>○言語力の向上 漢字検定を全児童で受検し言語力の向上を図るとともに達成感をもたせる</p> <p>○英語教育の充実 TGGを活用して、より実践的な英語に触れ、英語学習への意欲をさらに向上させる。</p> <p>○学習環境の向上 国語科において、マイ辞書を活用して語彙を豊かにすることによって、言語活動の充実を図る。</p>	<p>○学校2020レガシー ・障害者理解 義肢装具サポートセンターとの連携 ・スポーツ志向 アスリートによる縄跳び指導 ・日本人としての自覚と誇り 外部講師による伝統文化理解の学習</p> <p>○体験活動による学習の深化 ・バスを利用した見学を実施し、学習したことを実際に体験的に学べるようにする</p> <p>○困難を克服しよう ・専門家による水泳指導</p>	<p>○花いっぱい運動 ・体験的環境学習の充実 ・たてわり班活動の推進</p> <p>○読書活動の推進 ・読書バッジを活用した読書への意欲の向上 ・4階フリースペースの読書空間としての整備するため、読書教材及び書庫等の整備 ・家読の推進</p> <p>○学びを広げる 俳句学習の充実と地域への発信</p> <p>○読解力の向上 よむYOMUワークシートを活用して読解力の向上を図る</p>

令和4年度 全国・荒川区学力調査に関する結果（平均正答率：％）

区学力調査（全学年）

	1年		2年		3年		4年			
	国語	算数	国語	算数	国語	算数	国語	社会	算数	理科
自校	69.7	80.6	78.5	72.9	70.1	75.9	65	62.9	73.9	56.5
区	74.9	81.8	84.1	81.2	71.7	77.4	71.3	68.4	76.9	62.1
区との比較	▲ 5.2	▲ 1.2	▲ 5.6	▲ 8.3	▲ 1.6	▲ 1.5	▲ 6.3	▲ 5.5	▲ 3.0	▲ 5.6
	5年				6年					
	国語	社会	算数	理科	国語	社会	算数	理科	英語	
自校	65.8	61	53.7	54.4	58.5	62.7	62	59.7	79.4	
区	71.4	68.7	65.8	62.5	63.8	68.3	68.9	66.4	84.5	
区との比較	▲ 5.6	▲ 7.7	▲ 12.1	▲ 8.1	▲ 5.3	▲ 5.6	▲ 6.9	▲ 6.7	▲ 5.1	

全国学力・学習状況調査（6年）

	国語	算数	理科
自校	70	64	61
全国（公立）	65.6	63.2	63.3
全国（公立）との比較	4.4	0.8	▲ 2.3

※学校の結果は整数で示されています。

令和5年度 学力向上マニフェスト

学校名 荒川区立第九峡田小学校

事業名	取組の内容及び目標 (昨年度の区学力調査等の結果・分析等を踏まえて)
教員の授業力向上	<p>【内容】国語科を通して、「自分の思いや考えを言語化し、相手に伝えることができる児童の育成」をテーマとして校内研究を行う。その中で、言語能力の向上を図るための授業づくりを推進し、教員の授業力の向上を図る。そのために専門講師に依頼し、指導を受け全学級担任が研究授業を実施する。</p> <p>【目標】授業後の児童へのアンケート調査により、国語科への児童の取組の変容を見取る。書く力の能力が高まったと答える割合を80%を目標とする。</p>
言語力の向上	<p>【内容】全児童が漢字検定を受検し、言語能力を向上させるとともに、達成感をもたせる。</p> <p>【目標】全児童の合格率 8割</p>
英語教育の充実	<p>【内容】東京グローバルゲートウェイでの体験学習に参加する。</p> <p>【目標】英語に対する学習意欲を向上させるとともに、外国人に対する親近感をもたせ、外国人とのコミュニケーションをより積極的に図ろうとする意識を向上させる。事後の学習アンケートによる変容を見取る。事前より学習意欲が高まったと回答する児童50%を目標とする。</p>
学習環境の向上	<p>【内容】マイ辞書（国語科）の活用</p> <p>【目標】校内研究に合わせ、国語科において、マイ辞書を活用して語彙を豊かにすることによって、言語活動の充実を図る。授業後の児童へのアンケート調査により、国語科への児童の取組の変容を見取る。学習が深まった、意欲的になったと回答する児童60%を目標とする。</p>

(様式1)

令和5年度学校パワーアップ事業全体構想

学校名

荒川区立尾久小学校

学校パワーアップのための基本方針・各事業内容

未来を拓きたくましく生きる子供を育成する(荒川区教育ビジョン中長期目標より)
 ~ 何事にも主体的取り組む良い習慣と、
 自他を大切にできる良い習慣をもつ『尾久っ子』の育成 ~

学力向上マニフェスト	創造力あふれる教育の推進	未来を拓く子どもの育成
<p>【学びづくり】</p> <p>○主体的、対話的で深い学びの追究 (全教科・領域)</p> <p>○社会科、理科、英語科教育の充実</p> <p>○基礎的・基本的な学習内容の確実な定着</p>	<p>【学びを支える力づくり】</p> <p>[生活づくり]</p> <p>○基本的な生活習慣の確立</p> <p>[健康・からだづくり]</p> <p>○1日60分間運動の実施</p> <p>[環境づくり]</p> <p>○豊かな教育環境の充実・整備</p> <ul style="list-style-type: none"> ・図書館活用の更なる利活用 ・ICTの更なる活用・推進 ・豊かな体験学習の充実 	<p>【未来への学びづくり】</p> <p>[環境教育の推進]</p> <p>○ヤゴを通じた環境教育</p> <p>○尾久米の栽培</p> <p>○エコカーテンの制作</p> <p>○花いっぱい事業</p> <p>[伝統文化の尊重]</p> <p>○伝統文化の尊重</p> <p>○鼓笛隊演奏</p>

令和4年度 全国・荒川区学力調査に関する結果 (平均正答率: %)

区学力調査 (全学年)

	1年		2年		3年		4年			
	国語	算数	国語	算数	国語	算数	国語	社会	算数	理科
自校	77.7	81.8	87.9	88.5	78.4	80.6	77.5	74.3	84.0	69.8
区	74.9	81.8	84.1	81.2	71.7	77.4	71.3	68.4	76.9	62.1
区との比較	2.8	0.0	3.8	7.3	6.7	3.2	6.2	5.9	7.1	7.7
	5年				6年					
	国語	社会	算数	理科	国語	社会	算数	理科	英語	
自校	77.6	73.1	72.9	68.5	70.0	73.5	75.9	75.6	88.9	
区	71.4	68.7	65.8	62.5	63.8	68.3	68.9	66.4	84.5	
区との比較	6.2	4.4	7.1	6.0	6.2	5.2	7.0	9.2	4.4	

全国学力・学習状況調査(6年)

	国語	算数	理科
自校	71	71	71
全国(公立)	65.6	63.2	63.3
全国(公立)との比較	5.4	7.8	7.7

※学校の結果は整数で示されています。

(様式2)

令和5年度 学力向上マニフェスト

学校名 荒川区立尾久小学校

事業名	取組の内容及び目標 (昨年度の区学力調査等の結果・分析等を踏まえて)
主体的、対話的で 深い学びの追究 (全教科・領域)	【内容】 主体的、対話的で、深い学びを実現するために、教員が各教科・領域において授業研究を行い、管理職や大学講師による指導助言を受けながら、授業改善を行う機会を設ける。 【目標】 学校評価「分かる授業」において、児童の肯定的評価が90%を上回るようにする。
社会科、理科、英語 科教育の充実	【内容】 学習が分かる喜び、できる楽しさを子供たち全てが味わえるよう、引き続き高度の達成を目指す。また、児童の学習への意欲を高めるために、TOKYO GLOBAL GATEWAY等を活用して、体験的に学習する機会を設ける。 【目標】 区学力調査「社会」「理科」「英語」の正答率が区平均を上回る。
基礎的・基本的な 学習内容の確実な 定着 (国語科・算数科)	【内容】 国語科、算数科における基礎的・基本的な学習内容の確実な定着は、学力向上におけるすべての基盤である。引き続き高度の達成を目指す。 【目標】 区学力調査「国語」「算数」の正答率が区平均を上回る。

(様式1)

令和5年度学校パワーアップ事業全体構想

学校名

荒川区立尾久西小学校

学校パワーアップのための基本方針・各事業内容

本校の教育目標（やさしく かしこく たくましく 輝け 尾久西の子）の達成を目指す。そのために、「安全・安心な学校体制の構築」「教育課程の適正な編成・実施・検証」「不断の授業改善」「地域とのかかわりを重視した教育活動」を学校経営の重点とし、教育活動の充実を図る。

学力向上マニフェスト	創造力あふれる教育の推進	未来を拓く子どもの育成
<p><授業改善推進事業> 国語、算数について、児童の基礎学力の定着を図るための教材を充実させる。</p> <p><英語教育推進事業> ワールドタイムを設定し、全学年が日常で学んだ英語を試し、定着を図る。また、第6学年はTGGに行き、6年間で学んだ英語を実際に試す。</p> <p><学校の教育力向上事業> 専門的な知見をもつ講師を招き、教員の指導力向上を推進する。</p>	<p><読書活動活性化事業> 望ましい読書習慣の定着を目指す。</p> <p><防災教育推進事業> 環境委員会を核として、防災に対する意識を高めるとともに、実践的な知識・技能を身に付けさせる。</p> <p><体づくり推進事業> 体育授業における体力向上を通して、健康な体づくりを促進する。</p> <p><体験活動推進事業> 様々な体験活動を学ぶ機会を設ける。</p> <p><創立100周年記念事業> 卒業生による講演会を実施し、愛校心を醸成する。</p>	<p><豊かな心育成事業> 地域の方々との様々な触れ合いを通して、豊かな心情を醸成する。 専門的な知見をもつ講師を招き、豊かな情操を醸成する。</p> <p><創立100周年記念事業> 学校の歴史を学び愛校心を醸成するとともに地域に愛される学校を目指す。</p>

令和4年度 全国・荒川区学力調査に関する結果（平均正答率：％）

区学力調査（全学年）

	1年		2年		3年		4年			
	国語	算数	国語	算数	国語	算数	国語	社会	算数	理科
自校	76.1	80.0	81.5	78.1	63.3	70.8	66.9	61.9	69.5	60.8
区	74.9	81.8	84.1	81.2	71.7	77.4	71.3	68.4	76.9	62.1
区との比較	1.2	▲ 1.8	▲ 2.6	▲ 3.1	▲ 8.4	▲ 6.6	▲ 4.4	▲ 6.5	▲ 7.4	▲ 1.3
	5年				6年					
	国語	社会	算数	理科	国語	社会	算数	理科	英語	
自校	65.8	60.4	58.0	56.3	63.8	67.6	65.6	65.2	80.3	
区	71.4	68.7	65.8	62.5	63.8	68.3	68.9	66.4	84.5	
区との比較	▲ 5.6	▲ 8.3	▲ 7.8	▲ 6.2	0.0	▲ 0.7	▲ 3.3	▲ 1.2	▲ 4.2	

全国学力・学習状況調査（6年）

	国語	算数	理科
自校	65	63	61
全国（公立）	65.6	63.2	63.3
全国（公立）との比較	▲ 0.6	▲ 0.2	▲ 2.3

※学校の結果は整数で示されています。

(様式2)

令和5年度 学力向上マニフェスト

学校名 荒川区立尾久西小学校

事業名	取組の内容及び目標 (昨年度の区学力調査等の結果・分析等を踏まえて)
授業改善推進事業	【内容】 国語、算数について、児童の基礎学力の定着を図るための教材を充実させる。 【目標】 区学力調査において、全学年、区平均－5%以内に到達するよう努める。
英語教育推進事業	【内容】 ワールドタイムで全学年が日常で学んだ英語を試し、定着を図る。また、第6学年はTGGに行き、6年間で学んだ英語を実際に試し、定着を図る。 【目標】 区学力調査の第6学年英語において、区平均に到達するよう努める。
学校の教育力向上事業	【内容】 専門的な知見をもつ講師を招き、教員の指導力向上を推進する。 【目標】 各学年、区学力調査において、主体的に学習に取り組む態度の項目を区平均より－5%以内とする。(現在は－3%～－12%)

(様式1)

令和5年度学校パワーアップ事業全体構想

学校名

荒川区立尾久第六小学校

学校パワーアップのための基本方針・各事業内容

『心・学力・体力のバランスの良い育成～児童の知的好奇心を喚起し思考力を育成する授業環境づくり～』 ・教員の指導力向上・基礎基本定着・英語教育推進・体験活動の充実と学びの質向上・図書館の充実・学習環境整備・人間関係を創る力（異学年・幼稚園交流）・学校緑化		
学力向上マニフェスト	創造力あふれる教育の推進	未来を拓く子どもの育成
<p>1 教員の指導力向上</p> <ul style="list-style-type: none"> ・授業研究の充実 各教科等の指導法 ICTの効果的活用法 <p>2 基礎学力の定着</p> <ul style="list-style-type: none"> ・理科学習の充実 実験教室GTの招聘 学習教材の整備 ・家庭学習の習慣定着 算数検定の補習取組 <p>3 国際コミュニケーション能力の育成</p> <ul style="list-style-type: none"> ・TGGの活用 ・英語指導の拡充 ・学習教材の整備 	<p>1 尾久六大好き荒川大好き</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地域の伝統文化理解 (落語・お囃子) <p>2 学校図書館の充実</p> <ul style="list-style-type: none"> ・読書環境整備 蔵書の整備・拡充 ・読書リスト達成者へ読書賞 <p>3 音楽科教材の充実</p> <ul style="list-style-type: none"> ・楽器教材の整備 マーチングキーボード 教育用シロフォン 	<p>1 みんな仲良し（交流活動）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・皆で工夫し創り上げるフェスタ用設営材 <p>2 持続可能な社会に向けて</p> <ul style="list-style-type: none"> ・校内栽培活動 ・ビオトープ環境整備 <p>3 専門家から学ぶ</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「柔軟/体幹」の向上

令和4年度 全国・荒川区学力調査に関する結果（平均正答率：％）

区学力調査（全学年）

	1年		2年		3年		4年			
	国語	算数	国語	算数	国語	算数	国語	社会	算数	理科
自校	75.5	84.7	86.4	82.4	75.1	79.4	70.1	67.5	74.4	61.9
区	74.9	81.8	84.1	81.2	71.7	77.4	71.3	68.4	76.9	62.1
区との比較	0.6	2.9	2.3	1.2	3.4	2.0	▲ 1.2	▲ 0.9	▲ 2.5	▲ 0.2
	5年				6年					
	国語	社会	算数	理科	国語	社会	算数	理科	英語	
自校	72.7	71.2	65.8	65.4	62.1	66.4	64.7	63.3	85.1	
区	71.4	68.7	65.8	62.5	63.8	68.3	68.9	66.4	84.5	
区との比較	1.3	2.5	0.0	2.9	▲ 1.7	▲ 1.9	▲ 4.2	▲ 3.1	0.6	

全国学力・学習状況調査（6年）

	国語	算数	理科
自校	70	61	58
全国（公立）	65.6	63.2	63.3
全国（公立）との比較	4.4	▲ 2.2	▲ 5.3

※学校の結果は整数で示されています。

(様式2)

令和5年度 学力向上マニフェスト

学校名 荒川区立尾久第六小学校

事業名	取組の内容及び目標 (昨年度の区学力調査等の結果・分析等を踏まえて)
教員の指導力向上	<p>【内容】</p> <ul style="list-style-type: none">・区学力調査において、2つの学年の全教科が区平均を下回っている。授業改善に向け、ICTの活用も視野に入れつつ、校内研修会を行う。 <p>【目標】</p> <ul style="list-style-type: none">・学校評価の肯定評価（児童・保護者） 「分かる授業」90%、90%「個に応じた指導」90%、85%
基礎学力の定着	<p>【内容】</p> <ul style="list-style-type: none">・理科学力の定着に向け、学習教材を整備するとともに、専門家を招聘して体験的な学びから、学ぶ喜びを味わわせる。・児童の基礎学力の定着に向け、家庭学習を課し習慣付ける。その一環として、算数検定の補習を取り組む。 <p>【目標】</p> <ul style="list-style-type: none">・区学力状況調査の正答率 全学年区平均以上
国際コミュニケーション能力の育成	<p>【内容】</p> <ul style="list-style-type: none">・国際コミュニケーション能力の育成に向け、TGGで生きた英語を学ぶ。また、NEA招聘回数を増やし、英語指導教材を整備する。 <p>【目標】</p> <ul style="list-style-type: none">・英語授業への好意・積極的参加（学校評価アンケート） 肯定回答平均 80%以上

(様式1)

令和5年度学校パワーアップ事業全体構想

学校名

荒川区立赤土小学校

学校パワーアップのための基本方針・各事業内容

◎主体的にねばり強く課題に取り組む児童の育成 【児童】・学習意欲の喚起 ・基礎基本的学習内容の定着 【教員】・授業力、指導力の向上 ○豊かな感性と創造性を育む教育 ○運動への関心及び体力の向上		
学力向上マニフェスト	創造力あふれる教育の推進	未来を拓く子どもの育成
○授業力の向上 外部講師による研修会を通して授業力を向上させる。(算数) ○魅力ある授業のために論理的思考力を育む具体物教具 ○英語教育の充実 TGGの活用による英語学習意欲の向上	○創作意欲の向上 作品や制作方法等、想像力を膨らませるための提示に使用するためのモニターと書画カメラ ○児童理解のための研修会 ・Q-Uを活用した児童理解の向上 ・学校保健委員会で保護者を巻き込んでの児童理解を深めるための研修会 ○学校図書館の充実 ・図書バッジで読書量の増加 ・課題図書を中心とした図書の充実 ○体力の向上 ・体育備品の充実 ・朝遊びの奨励 ○保護者との連携強化 授業及び行事等を家庭へ配信することによる教育活動への協力・支援への強化	○伝統文化(箏)に親しむ(継続) 伝統楽器(箏)に触れ、音楽の表現活動の充実 ○学校図書館利活用の充実(継続) 赤土小学校図書館ノートの活用

令和4年度 全国・荒川区学力調査に関する結果 (平均正答率: %)

区学力調査 (全学年)

	1年		2年		3年		4年			
	国語	算数	国語	算数	国語	算数	国語	社会	算数	理科
自校	75.7	82.2	83.0	79.2	73.6	77.5	69.4	67.3	71.7	59.1
区	74.9	81.8	84.1	81.2	71.7	77.4	71.3	68.4	76.9	62.1
区との比較	0.8	0.4	▲ 1.1	▲ 2.0	1.9	0.1	▲ 1.9	▲ 1.1	▲ 5.2	▲ 3.0
	5年				6年					
	国語	社会	算数	理科	国語	社会	算数	理科	英語	
自校	70.4	64.7	62.3	55.9	61.9	65.2	62.4	64.2	83.8	
区	71.4	68.7	65.8	62.5	63.8	68.3	68.9	66.4	84.5	
区との比較	▲ 1.0	▲ 4.0	▲ 3.5	▲ 6.6	▲ 1.9	▲ 3.1	▲ 6.5	▲ 2.2	▲ 0.7	

全国学力・学習状況調査(6年)

	国語	算数	理科
自校	67	63	62
全国(公立)	65.6	63.2	63.3
全国(公立)との比較	1.4	▲ 0.2	▲ 1.3

※学校の結果は整数で示されています。

(様式2)

令和5年度 学力向上マニフェスト

学校名 荒川区立赤土小学校

事業名	取組の内容及び目標 (昨年度の区学力調査等の結果・分析等を踏まえて)
授業力の向上	【内容】・若手教員や指導力不足の教員を中心に、指導方法を工夫改善する必要がある。講師からの指導の下、全学年で授業改善を実施する。 ・算数科と体育科を中心として対話力をより一層向上させるための研究に力を入れるため、算数科の授業研究を講師の指導の下行う。 【目標】 ・各単元テストの結果を分析し、各児童の傾向を把握し、支援に活用する。単元テスト等の学力調査を行い、平均到達度80%を目標とする。 ・区学力調査（算数）の再テストで区平均2ポイントを超える。
魅力ある授業づくり	【内容】・論理的思考力を育む具体物教具の購入（算数科教師用タイル） 【目標】・算数科（第1学年 数と計算）単元テスト等の学力調査を行い、平均到達度80%を目標とする。
英語教育の充実	【内容】・第5・6学年TGGの活用による英語学習意欲の向上 【目標】・高学年英語科授業でのスモールトークで児童が積極的に会話を楽しむようにする。 ・区学力調査（英語）の再テストで区平均2ポイントを超える。

(様式1)

令和5年度学校パワーアップ事業全体構想

学校名

荒川区立大門小学校

学校パワーアップのための基本方針・各事業内容

<p>〔学校パワーアップのための基本方針（重点項目は◎）〕 ◎基礎的・基本的な学力の確かな定着と向上 ◎児童間の協働活動の充実 ◎人権尊重教育の推進 ◎特色ある教育活動の推進</p>		
<p>学力向上マニフェスト</p>	<p>創造力あふれる教育の推進</p>	<p>未来を拓く子どもの育成</p>
<p>〔学力向上マニフェスト〕 ◎ICT機器を活用し、21世紀型能力を身に付ける ◎教員の授業力の向上 ・9回の主要4教科を中心とした校内研究会を実施し、教員の指導力を高めることで、児童の思考力や主体的・対話的で深い学びにつながる学習活動を展開する。 ・月2回の木曜日の夕会及び長期休業期間等を活用し、○J T研修を兼ねた国語以外の校内研修を行う。 ◎基礎的・基本的な学力の定着向上～すべての子ども一人ひとりのニーズに応じた支援を行う ・学習習慣の定着・向上 ・家庭との連携 ・学習環境の改善・整備</p>	<p>〔創造力あふれる教育の推進〕 ◎表現活動の充実と活性化 ・造形、描画等の活動の活性化 ◎書写を学び、書字の美しさを大切にすることを育てる ・地域講師の要請 ◎道徳地区公開講座を活用しての家庭・地域と連携した公共心・規範意識の醸成 ◎ICT機器を活用し、21世紀型能力を身に付ける・すべての子ども一人ひとりのニーズに応じた学習支援を行う</p>	<p>〔未来を拓く子どもの育成〕 ◎音楽教育の推進 ・伝統文化の体験的学習 ・地域・家庭に向けた表現活動 （校内演奏会） ・地域講師の継続的要請 ・環境整備（コロナ禍でも学習できる楽器整備） ◎自然体験・環境を大切にす る心～動物との触れ合い</p>

令和4年度 全国・荒川区学力調査に関する結果（平均正答率：％）

区学力調査（全学年）

	1年		2年		3年		4年			
	国語	算数	国語	算数	国語	算数	国語	社会	算数	理科
自校	61.6	74.2	79.1	76.0	66.6	72.8	63.3	56.8	71.2	49.6
区	74.9	81.8	84.1	81.2	71.7	77.4	71.3	68.4	76.9	62.1
区との比較	▲13.3	▲7.6	▲5.0	▲5.2	▲5.1	▲4.6	▲8.0	▲11.6	▲5.7	▲12.5
	5年				6年					
	国語	社会	算数	理科	国語	社会	算数	理科	英語	
自校	66.3	63.1	62.0	55.1	54.4	51.7	50.6	52.9	73.7	
区	71.4	68.7	65.8	62.5	63.8	68.3	68.9	66.4	84.5	
区との比較	▲5.1	▲5.6	▲3.8	▲7.4	▲9.4	▲16.6	▲18.3	▲13.5	▲10.8	

全国学力・学習状況調査(6年)

	国語	算数	理科
自校	53	49	51
全国(公立)	65.6	63.2	63.3
全国(公立)との比較	▲12.6	▲14.2	▲12.3

※学校の結果は整数で示されています。

(様式2)

令和5年度 学力向上マニフェスト

学校名 荒川区立大門小学校

事業名	取組の内容及び目標 (昨年度の区学力調査等の結果・分析等を踏まえて)
教師が相互に学び合う、活力ある学校をつくる・研修を充実し、教師の向上心を高める	【内容】 ○校内研究会を9回行い、講師を招聘して指導を受ける。その他の教科に関しては、長期休業中期間等を活用し、校内研修を行う。 ○授業の質を向上させ、児童の学力向上に結び付ける。 【目標】 ○研究授業の際のアンケート（関心、意欲）を継続的に取り、学期末での関心、意欲の数値の向上
すべての子ども一人ひとりのニーズに応じた支援を行う	【内容】 ○2教科（算数、国語）の学習指導にICTを活用した学習を取り入れ、一人ひとりの実態に合った、個別教材を活用し学習に対する意欲を向上させる。 ○学校だけではなく、家庭での学習の意欲付けも行い、「学習すること」を日常化する。 ○それぞれ2教科の学習が好きな児童80%の達成を目指す。 ○朝学習の算数教材を学力向上委員会で吟味したものを一律使用し、基礎・基本の力を定着させる。 【目標】 ○区の学力テストの設問1（四則計算）の正答率90%

(様式1)

令和5年度学校パワーアップ事業全体構想

学校名

荒川区立尾久宮前小学校

学校パワーアップのための基本方針・各事業内容

- 主体的に問題の解決に取り組む児童を育成する。
- タブレットPCを活用した日常の学習活動の研究を充実させ、教師の指導力の向上を図る。
- 児童に芸術文化や生活の中で豊かな視点をもたせ、情操教育を推進する。

学力向上マニフェスト	創造力あふれる教育の推進	未来を拓く子どもの育成
<p>○教師の授業力向上を図る</p> <ul style="list-style-type: none"> ・主体的・対話的で深い学びを実現するための授業改善を推進する。 ・教科（特に国語、算数）及びT P Cを活用した授業改善（令和5年度荒川区の研究指定校）に関わる校内研修の講師を招き教師の授業力の向上を図る。 ・研究授業・研修会を年間20回行い、講師の指導を受け、T P Cをツールとして活用し荒川区学校教育ビジョンの具現化について深める。 <p>○デジタルシチズンシップ教育の充実</p> <ul style="list-style-type: none"> ・デジタルシチズンシップ教育を全教科、領域に生かした授業改善や教材についての指導力を高める。 ・各教科のデジタルコンテンツ等を活用し、読み取る力の向上や論理的な思考を育む。 	<p>○望ましい学級の構築</p> <ul style="list-style-type: none"> ・Q-Uアンケートを実施し、不登校、いじめ防止対策への指導を充実させる。 <p>○特別支援教育に関する研修</p> <ul style="list-style-type: none"> ・外部講師の指導を受ける。 <p>○タブレット活用環境の充実</p> <ul style="list-style-type: none"> ・Wi-Fiルーターの賃貸借でWi-Fi状況の安定を図る。 <p>○学校図書館の利活用</p> <ul style="list-style-type: none"> ・I C Tと図書館を使った教科の調べ学習の充実を図る。 <p>○芸術教育の充実</p> <ul style="list-style-type: none"> ・音楽の教科指導にデジタル教科書を加えて充実させ、豊かな感受性を育む。 	<p>○情操教育の充実</p> <ul style="list-style-type: none"> ・音楽科の表現活動（器楽）において音の重なりや響きを聴きとる力を育成する。 <p>○ユネスコスクールとしての環境教育の推進</p> <ul style="list-style-type: none"> ・R5農林水産省の和食推進プロジェクトの研究推進校としての食育を推進する。宮前メニューの開発 ・R5大豆栽培の開始～味噌作り ・1年間を通して南門・ビオトープを中心に草花の栽培をし、環境保全について考え実践する。 <p>○伝統文化体験事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・落語家、講談師等の講師から伝統文化を学ぶ。 <p>○伝統音楽、箏の体験学習</p> <ul style="list-style-type: none"> ・箏の師匠から、本物の音色の出し方を学ぶ。 <p>○自主学習におけるデジタルシチズンシップ教育の充実</p>

令和4年度 全国・荒川区学力調査に関する結果（平均正答率：％）

区学力調査（全学年）

	1年		2年		3年		4年			
	国語	算数	国語	算数	国語	算数	国語	社会	算数	理科
自校	61.0	74.6	89.5	83.4	63.4	68.3	68.9	70.8	73.0	62.8
区	74.9	81.8	84.1	81.2	71.7	77.4	71.3	68.4	76.9	62.1
区との比較	▲ 13.9	▲ 7.2	5.4	2.2	▲ 8.3	▲ 9.1	▲ 2.4	2.4	▲ 3.9	0.7
	5年				6年					
	国語	社会	算数	理科	国語	社会	算数	理科	英語	
自校	68.5	65.6	61.6	59.3	61.9	70.1	61.3	65.7	83.9	
区	71.4	68.7	65.8	62.5	63.8	68.3	68.9	66.4	84.5	
区との比較	▲ 2.9	▲ 3.1	▲ 4.2	▲ 3.2	▲ 1.9	1.8	▲ 7.6	▲ 0.7	▲ 0.6	

全国学力・学習状況調査（6年）

	国語	算数	理科
自校	66	62	59
全国（公立）	65.6	63.2	63.3
全国（公立）との比較	0.4	▲ 1.2	▲ 4.3

※学校の結果は整数で示されています。

(様式2)

令和5年度 学力向上マニフェスト

学校名 荒川区立尾久宮前小学校

事業名	取組の内容及び目標 (昨年度の区学力調査等の結果・分析等を踏まえて)
教師の授業力向上	【内容】区の学力調査の結果から第2学年の国語・算数及び第4・6学年の社会科以外は区を下回っている。そこで、研究授業・研修を年間約20回実施し、教科の専門性(国語・算数中心)とTPCの効果的活用力を高める。 【目標】年間20回の研究授業・研修を実施し、教師の授業力を向上させ、区学力調査において正答率を区と同等まで引き上げる。
デジタルシティズンシップ教育の充実	【内容】昨年度は国語・算数・理科・社会を中心にプログラミング教育でICTの活用と読み取る力の育成に力を入れた。今年度は、さらにデジタルシティズンシップ教育を学習場面全般に取り入れ上記教科を中心にスキルを育成し、児童が自分で考え情報を精査し身を守る力を培う。 【目標】学力調査での正答率を、特に成果が上がってきた国語・社会は令和4年度より引き上げを目指す。

(様式1)

令和5年度学校パワーアップ事業全体構想

学校名

荒川区立第一日暮里小学校

学校パワーアップのための基本方針・各事業内容

- 教育のDX化を推進し、児童の情報活用力を高める。
- 個々の児童に適切な支援を行い、児童の個別最適な学びを目指す。
- 体育指導、プログラミング、伝統文化教育を通して体験活動を充実させる。

学力向上マニフェスト	創造力あふれる教育の推進	未来を拓く子どもの育成
<ul style="list-style-type: none"> ○指導法のDX化 <ul style="list-style-type: none"> ・国語、算数、社会科等の学習者用デジタル教科書を活用し、指導法の改善を図り、深い学びを実現する。 ○個に応じた指導の充実 <ul style="list-style-type: none"> ・チームアシスタント、補充学習指導員による個に応じた指導を充実させ、個々の学力向上を目指す。 	<ul style="list-style-type: none"> ○特別支援教育の充実 <ul style="list-style-type: none"> ・教育相談技能を高めるために専門家による診断と研修を行う。 ○心も体も健康に <ul style="list-style-type: none"> ・体育指導専門家による体力づくりの推進を行う。 ○読書活動の充実 <ul style="list-style-type: none"> ・電子図書を活用し、長期休業中も読書活動を充実させる。 ・おすすめの本を充実させ、読書力の向上を図る。 ○情報活用力向上研究 <ul style="list-style-type: none"> ・情報活用力向上のための研究を行う。 	<ul style="list-style-type: none"> ○プログラミング教育の推進 <ul style="list-style-type: none"> ・専門家によるプログラミング的思考の推進を図る。 ○伝統文化教育の充実 <ul style="list-style-type: none"> ・そろばん、俳句、箏などの伝統文化について専門家による指導の実施。 ○情報活用力検定 <ul style="list-style-type: none"> ・情報活用力検定を通して、情報活用力向上研究の検証を行う。

令和4年度 全国・荒川区学力調査に関する結果 (平均正答率：%)

区学力調査 (全学年)

	1年		2年		3年		4年			
	国語	算数	国語	算数	国語	算数	国語	社会	算数	理科
自校	81.3	86.1	88.7	89.5	77.2	82.7	69.6	68.3	70.1	58.5
区	74.9	81.8	84.1	81.2	71.7	77.4	71.3	68.4	76.9	62.1
区との比較	6.4	4.3	4.6	8.3	5.5	5.3	▲ 1.7	▲ 0.1	▲ 6.8	▲ 3.6
	5年				6年					
	国語	社会	算数	理科	国語	社会	算数	理科	英語	
自校	71.2	69.7	64.6	61.6	80.9	85.4	86.8	76.6	92.8	
区	71.4	68.7	65.8	62.5	63.8	68.3	68.9	66.4	84.5	
区との比較	▲ 0.2	1.0	▲ 1.2	▲ 0.9	17.1	17.1	17.9	10.2	8.3	

全国学力・学習状況調査(6年)

	国語	算数	理科
自校	85	82	78
全国(公立)	65.6	63.2	63.3
全国(公立)との比較	19.4	18.8	14.7

※学校の結果は整数で示されています。

(様式2)

令和5年度 学力向上マニフェスト

学校名 荒川区立第一日暮里小学校

事業名	取組の内容及び目標 (昨年度の区学力調査等の結果・分析等を踏まえて)
教育のDX化	【内容】国語、算数、社会科等の学習者用デジタル教科書を活用し、指導法の改善を図り、深い学びを実現する。 【目標】学校関係者評価「分かる授業」項目における児童の評価を90%以上にする。
個に応じた指導の充実	【内容】ティームアシスタント、補充学習指導員による個に応じた指導を充実させ、個々の学力向上を目指す。 【目標】学校関係者評価「個に応じた指導」項目における保護者・児童の評価を85%以上にする。また、学力が2極化している学年の底上げを図り、学力調査において区の平均以上にする。

(様式1)

令和5年度学校パワーアップ事業全体構想

学校名

荒川区立第二日暮里小学校

学校パワーアップのための基本方針・各事業内容

- ◎文章や資料を正しく読み取り、考える力、表現する力の育成を図る。
- 言語環境を整え、読書活動を推進し、語彙力を高める。
- ICT機器を活用した「分かる、できる、楽しい授業」を実践し、思考力・判断力・表現力等を伸ばす。
- きめ細やかな指導を大切にするとともに、習熟度別学習、補充学習の充実を図る。

学力向上マニフェスト	創造力あふれる教育の推進	未来を拓く子どもの育成
<p>○教員の授業力向上</p> <ul style="list-style-type: none"> ・大学の教授等の講師を招聘した研究会や研修会の実施 ・教師用資料を活用した授業改善 ・デジタル教科書等を活用した分かりやすい授業実践 <p>○基礎学力の向上と思考力・判断力・表現力等の育成</p> <ul style="list-style-type: none"> ・図書資料や一人1冊辞書(低学年追加)、ドリル等を活用し思考力、判断力、表現力、語彙力等の向上 ・多層指導モデルMIM(低学年)講師を招聘し授業の充実及びアセスメントを活用した学習意欲や読む力の向上 ・英語教育アドバイザーを追加招聘し授業を充実させ、コミュニケーション力の向上 <p>○様々な学習機会の提供</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「ににちサマースクール」の実施 ・漢字・算数検定等の奨励 ・各種コンクールへの応募 	<p>○プログラミング的思考の育成</p> <ul style="list-style-type: none"> ・プログラミング教育の充実 LEGOロボットを活用したプログラミング教育(中・高学年) ・プログラミング支援員の配置 <p>○充実した学習環境の整備</p> <ul style="list-style-type: none"> ・運動会用に日よけを整備し、児童の健康を守る環境の確保(学級増に伴う追加) ・学校図書館の読書教材や読書環境を整備し、読書活動や学びの充実 <p>○専門的な人材を活用した授業づくり</p> <ul style="list-style-type: none"> ・伝統野菜、伝統文化等専門的な人材を活用した学習の充実 <p>○英語教育の充実</p> <ul style="list-style-type: none"> ・TGGを活用し、体験的に英語を学ぶ学習の充実 <p>○特別支援教育の充実</p> <ul style="list-style-type: none"> ・講師を招聘した研修の実施と教員の指導力向上 	<p>○地域との連携</p> <ul style="list-style-type: none"> ・日暮里繊維街と連携した教育活動を推進 ・伝統野菜の栽培を通しての地域理解 <p>○心を育む音楽活動の推進</p> <ul style="list-style-type: none"> ・マーチングバンドの活動を通して児童の豊かな情操の育成及び地域行事への参加 <p>○「鮭の里親事業」</p> <ul style="list-style-type: none"> ・鮭の飼育活動及び山形県鮭川小学校との交流 ・ライブ中継による「きのこ給食」を実施 <p>○花いっぱい運動の推進</p> <ul style="list-style-type: none"> ・年間を通じた栽培活動による児童の生命尊重や豊かな心の育成

令和4年度 全国・荒川区学力調査に関する結果(平均正答率:%)

区学力調査(全学年)

	1年		2年		3年		4年			
	国語	算数	国語	算数	国語	算数	国語	社会	算数	理科
自校	79.4	86.2	86.2	82.4	72.6	78.6	76.3	71.2	81.5	64.2
区	74.9	81.8	84.1	81.2	71.7	77.4	71.3	68.4	76.9	62.1
区との比較	4.5	4.4	2.1	1.2	0.9	1.2	5.0	2.8	4.6	2.1
	5年				6年					
	国語	社会	算数	理科	国語	社会	算数	理科	英語	
自校	75.5	74.1	69.0	68.1	65.6	67.6	73.1	66.9	85.9	
区	71.4	68.7	65.8	62.5	63.8	68.3	68.9	66.4	84.5	
区との比較	4.1	5.4	3.2	5.6	1.8	▲0.7	4.2	0.5	1.4	

全国学力・学習状況調査(6年)

	国語	算数	理科
自校	68	65	65
全国(公立)	65.6	63.2	63.3
全国(公立)との比較	2.4	1.8	1.7

※学校の結果は整数で示されています。

(様式2)

令和5年度 学力向上マニフェスト

学校名 荒川区立第二日暮里小学校

事業名	取組の内容及び目標 (昨年度の区学力調査等の結果・分析等を踏まえて)
教員の授業力向上	<p>【内容】 区学力調査の結果から、学習意欲や定着度など、学年や学級によって差が見られる。研究授業や研修などを充実させ、教員の授業力を向上させる。</p> <p>【目標】 児童、教員ともに学校関係者評価「分かる授業」について肯定的評価が90%以上を目指す。デジタル教科書を1日1回以上有効活用し、学習を充実させる。</p>
基礎学力の向上と思考力・判断力・表現力の育成	<p>【内容】 図書資料や一人1冊辞書（追加分）、考える力や読む力を育てるドリルなどを活用し、思考力・判断力・表現力・語彙力を高める。多層指導モデルMIM講師、英語講師（追加）を招聘して授業改善を図り、児童の読む力、コミュニケーション力を高める。</p> <p>【目標】 区学力調査において前年度より経年で比較し、全学年・全教科において、区平均（正答率）より2%以上を目指す。日常的に辞書を活用したり、書く活動を取り入れたりする。</p>
様々な学習機会の提供	<p>【内容】 「サマースクール」への講師配当、図画コンクール奨励など学習機会を充実させる。 漢字検定、算数検定等を実施する。</p> <p>【目標】</p> <ul style="list-style-type: none">・「サマースクール」7日間実施・各検定の合格率の増加

(様式1)

令和5年度学校パワーアップ事業全体構想

学校名

荒川区立第三日暮里小学校

学校パワーアップのための基本方針・各事業内容

<p>【学校パワーアップのための基本方針（◎＝重点項目）】 ◎自ら学び、考え、心も身体もたくましく人間性豊かな児童を育成する。 ・読書環境をさらに整え、自ら学び解決する児童を育成する。・地域を愛し、母校を愛する児童を育成する。・思考力、表現力を高めた児童を育成する。</p>		
<p>学力向上マニフェスト</p>	<p>創造力あふれる教育の推進</p>	<p>未来を拓く子どもの育成</p>
<p>○【読み解く力の育成】 ・探求活動、読書活動を推進し、調べる学習活動の充実を図る。 ・辞書引き学習法を取り入れ、語彙力の習得を図る。 ○【英語教育の推進】 ・英語パスポートノートの活用による疑似体験を取り入れるとともに「三日ワールドタイム」や「オーストラリア交流」を通して生きた英語を習得し、主体的なコミュニケーション力を育成する。 ○【教師の指導力向上】 ・若手教員の指導力向上、「主体的・対話的で深い学び」を目指した授業改善のため、研修の充実を図る。 ○【計算力向上推進】 ・算数科における珠算指導を充実させることで、計算力向上を推進する。</p>	<p>○【主体的に学ぶ力の育成】 ・主体的に取り組み、論理的に考え、学ぶ力の向上を図る。 ○【防災教育推進】 ・地域と連携し、社会に貢献する心を養う。 ○【学校・家庭スクラム推進】 ・家庭の教育力を高める。 ○【表彰制度充実】 ・児童の努力を表彰することで、互いに認め合う教育を推進する。 ○【教育の情報化推進】 ・プログラミング教育を推進する。 ○【教師の指導力向上】 ・若手教員の指導力向上、「心も身体もたくましく人間性豊かな児童を育成する」ことを目指した体育科、道徳科の授業改善のため、研修の充実を図る。</p>	<p>○【国際コミュニケーション／英語教育の推進】 ・英語教育を充実し国際コミュニケーション能力を育成する。 ○【生命尊重の心の育成】 ・動植物を大切に育てる心情を育成し、環境を大切にする心を育てる。 ○【豊かな音楽とのふれあい】 ・琴の体験学習や金管バンドのレベルアップに取り組み、日本の伝統文化や地域を大切にする心を育てる。 ○【読書活動の推進】 ・読書の幅や質の向上を図る。 ○【花いっぱい運動の推進】 ・花いっぱい運動による環境づくりを推進する。</p>

令和4年度 全国・荒川区学力調査に関する結果（平均正答率：％）

区学力調査（全学年）

	1年		2年		3年		4年			
	国語	算数	国語	算数	国語	算数	国語	社会	算数	理科
自校	75.9	84.2	85.9	81.8	79.1	86.2	73.4	70.2	81.1	67.1
区	74.9	81.8	84.1	81.2	71.7	77.4	71.3	68.4	76.9	62.1
区との比較	1.0	2.4	1.8	0.6	7.4	8.8	2.1	1.8	4.2	5.0
	5年				6年					
	国語	社会	算数	理科	国語	社会	算数	理科	英語	
自校	70.1	71.4	65.5	60.2	63.3	67.4	74.5	69.4	90.5	
区	71.4	68.7	65.8	62.5	63.8	68.3	68.9	66.4	84.5	
区との比較	▲ 1.3	2.7	▲ 0.3	▲ 2.3	▲ 0.5	▲ 0.9	5.6	3.0	6.0	

全国学力・学習状況調査（6年）

	国語	算数	理科
自校	68	65	63
全国（公立）	65.6	63.2	63.3
全国（公立）との比較	2.4	1.8	▲ 0.3

※学校の結果は整数で示されています。

令和5年度 学力向上マニフェスト

学校名 荒川区立第三日暮里小学校

事業名	取組の内容及び目標 (昨年度の区学力調査等の結果・分析等を踏まえて)
読み解く力の育成	<p>【内容】思考力・判断力・表現力の向上を図る</p> <p>【目標】第5学年の国語と算数、理科、第6学年の国語と社会科において、区との比較でマイナスポイントになっている。問題内容の把握や資料を読み解く力に課題がある。また思考・判断力において、マイナスポイントではないものの、書くことに苦手意識をもつ児童が多いので、短い文章を書く時間を設け、書く力をつける。また、辞書引き学習法を継続し、語彙力を向上させる。</p>
英語教育の推進	<p>【内容】英語を活用し主体的にコミュニケーションを図る</p> <p>【目標】第3学年以上で英語パスポートノートを授業で活用し、出入国体験をする。また、外国人講師を8名招聘し「三日ワールドタイム」を全児童対象に実施する。さらに、毎年第5学年は年に4回、オーストラリアの小学生とオンラインで交流するなど、学校独自の体験学習を継続実施し、英語力の向上を図る。</p>
教師の指導力の向上	<p>【内容】校内研究の充実・若手教員の指導力向上</p> <p>【目標】若手教員には、毎月1回程度講師を招いて指導助言をいただいた。その結果確実に指導力をあげてきたのは、学校評価アンケートからも分かる。今後も継続していくことで学校評価アンケートを95%以上にする。</p>
計算力向上推進	<p>【内容】算数科における珠算指導の充実</p> <p>【目標】算数において、第3学年は8.8ポイント、第4学年は4.2ポイントの区と比較すると大きく上回っている。計算力向上のために講師を招いて珠算指導を丁寧に行ってきたから成果が上がってきている。継続して行うことで、高学年の計算力向上につなげ、高学年においても算数の区の平均を上回ることを目指す。</p>

(様式1)

令和5年度学校パワーアップ事業全体構想

学校名

荒川区立第六日暮里小学校

学校パワーアップのための基本方針・各事業内容

自ら課題を設定し、主体的対話的で深い学びに取り組む中で、学び合い高め合いながら確かな学力を育成する ○自身の可能性を信じ、他者を大切にす豊かな心を育成する ○地域と共に歩みながら、地域、環境、健康に対する意識を高め、たくましく生きる力		
学力向上マニフェスト 1 授業力の向上 ・授業 研究を中心とした研修の充実 ・論理的思考力の向上を図るための授業改善 2 言語活動の充実と主体的な学習活動の向上 ・「マイ辞書」を活用した意欲的な言語学習 ・学校図書館部を中心として全校体制での組織的な言語活動の向上 3 言語力の向上 ・漢字検定全児童受験 ・新聞を活用した実践 4 英語教育の充実	創造力あふれる教育の推進 1 伝統文化理解教育 ・雅楽、江戸里神楽、書道、そろばん、折り紙、琴等体験教室の実施 2 障がい者理解教育 ・アンプティサッカー体験 3 学校環境の整備・充実 ・生命尊重教育のための環境整備 4 鼓笛隊の充実 ・楽器の拡充 ・地域とのつながりを重視した活動	未来を拓く子どもの育成 1 環境区民としての児童の意識向上 ・一人一鉢栽培による生命尊重の精神の育成 2 体力向上の推進 ・オリパラの教育のレガシーとしての活動 3 豊かな心を育む図書活用 ・読書環境の整備

令和4年度 全国・荒川区学力調査に関する結果 (平均正答率：%)

区学力調査 (全学年)

	1年		2年		3年		4年			
	国語	算数	国語	算数	国語	算数	国語	社会	算数	理科
自校	80.8	88.6	86.8	91.8	76.3	80.2	78.1	78.6	84.8	66.0
区	74.9	81.8	84.1	81.2	71.7	77.4	71.3	68.4	76.9	62.1
区との比較	5.9	6.8	2.7	10.6	4.6	2.8	6.8	10.2	7.9	3.9
	5年				6年					
	国語	社会	算数	理科	国語	社会	算数	理科	英語	
自校	71.5	76.7	76.2	63.5	70.0	71.3	79.8	69.2	85.4	
区	71.4	68.7	65.8	62.5	63.8	68.3	68.9	66.4	84.5	
区との比較	0.1	8.0	10.4	1.0	6.2	3.0	10.9	2.8	0.9	

全国学力・学習状況調査(6年)

	国語	算数	理科
自校	69	72	66
全国(公立)	65.6	63.2	63.3
全国(公立)との比較	3.4	8.8	2.7

※学校の結果は整数で示されています。

(様式2)

令和5年度 学力向上マニフェスト

学校名 荒川区立第六日暮里小学校

事業名	取組の内容及び目標 (昨年度の区学力調査等の結果・分析等を踏まえて)
授業力向上	【内容】国語の書く力と読み解く力の向上を図るためさらに授業改善を新学習指導要領に基づき工夫していく。そのため専門的講師による国語科の授業力向上のため研修会及び学力向上の基盤をつくる研修会 【目標】年間7回、専門的講師による授業研究全体学力調査活用力区比較+5ポイント以上
言語活動の充実と主体的な学習活動の向上	【内容】マイ辞書を活用した意欲的な言語学習活動と主体的に読書する児童の育成 言語学習充実のための環境整備 【目標】各学力調査での言語事項と読み解く力の向上読書量の5%増を目指す。
言語力の向上	【内容】目的をもって継続的に漢字学習に取り組めるように漢字検定を全児童実施小学校向け新聞を購入にし新聞を活用して語彙力を増やし言語力の向上を図る。 【目標】漢字検定8割以上の合格 学力調査言語事項区比較+5ポイント以上
英語教育の充実	【内容】TGGで実践的な英会話を体験することで英語学習への意欲関心を高めるとともに英会話のスキルアップを図る。 【目標】学力調査で目標値+5ポイント以上

(様式1)

令和5年度学校パワーアップ事業全体構想

学校名

荒川区立ひぐらし小学校

学校パワーアップのための基本方針・各事業内容

未来を拓きたくましく生きる子供を育成する

(荒川区教育ビジョン中長期目標より)

何事にも一生懸命取り組むよい習慣と自他を大切にすよい習慣をもつ『元気な子供』の育成

学力向上マニフェスト	創造力あふれる教育の推進	未来を拓く子どもの育成
<p>【学びづくり】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 基礎的・基本的な学習内容の確実な定着 (国語科・算数科) ○ 社会科、理科、英語科教育の充実 ○ 深い学びづくり ～研究・研修の充実 (全教科・領域) ○ 補充学習の充実 ～寺子屋、家庭学習との連携 	<p>【学びを支える力づくり】</p> <p>[生活づくり]</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 基本的な生活習慣の向上 ～あいさつ、整理整頓、時を守る <p>[健康・からだづくり]</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 一日60分間運動の実施 ～朝遊び、体育的活動、教科体育の充実 <p>[環境づくり]</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 豊かな教育環境の整備 <ul style="list-style-type: none"> ・ 学校図書館の活性化 ・ ICTの更なる活用 ・ 豊かな体験学習の充実 	<p>【未来への学びづくり】</p> <p>[環境学習の推進]</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 小動物の飼育 ○ 花いっぱい運動 ○ セラピー犬との交流 <p>[その道の達人に学ぶ]</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 伝統音楽教室 ○ 落語教室 ○ そろばん教室 ○ プログラミング教室

令和4年度 全国・荒川区学力調査に関する結果 (平均正答率：%)

区学力調査 (全学年)

	1年		2年		3年		4年			
	国語	算数	国語	算数	国語	算数	国語	社会	算数	理科
自校	79.5	84.3	82.3	80.9	76.4	82.4	74.4	72.1	79.4	63.9
区	74.9	81.8	84.1	81.2	71.7	77.4	71.3	68.4	76.9	62.1
区との比較	4.6	2.5	▲ 1.8	▲ 0.3	4.7	5.0	3.1	3.7	2.5	1.8
	5年				6年					
	国語	社会	算数	理科	国語	社会	算数	理科	英語	
自校	74.8	74.4	68.2	68.0	70.0	75.6	75.9	71.8	86.6	
区	71.4	68.7	65.8	62.5	63.8	68.3	68.9	66.4	84.5	
区との比較	3.4	5.7	2.4	5.5	6.2	7.3	7.0	5.4	2.1	

全国学力・学習状況調査(6年)

	国語	算数	理科
自校	78	75	70
全国(公立)	65.6	63.2	63.3
全国(公立)との比較	12.4	11.8	6.7

※学校の結果は整数で示されています。

(様式2)

令和5年度 学力向上マニフェスト

学校名 荒川区立ひぐらし小学校

事業名	取組の内容及び目標 (昨年度の区学力調査等の結果・分析等を踏まえて)
○基礎的・基本的な 学習内容の 確実な定着 (国語科・算数科)	【内容】 国語科における、言葉の特徴や使い方に関する事項を系統的に指導し確実な定着を目指す。また、算数科においては、数と計算を中心にその徹底を図る。 【目標】 ・全学年の国語科、算数科において区平均を上回る。 ・区平均正答率より 国語 +5P 算数 +5P (R4 国語 +3.4P 算数 +3.2P)
○社会科、理科、 英語科教育の充実	【内容】 社会科、理科においては、区の平均正答率を上回っているが、学力の二極化が顕著であり、その解消も目指す。英語科教育においては、体験的な学びを更に充実させる。 【目標】 ・区平均正答率より 社会科 +5P 理科 +5P 英語科 +5P (R4 社会科+5.6P 理科+4.6P 英語科+5.0P)
○深い学びづくり ～研究・研修の充実 (全教科・領域)	【内容】 学習指導要領に趣旨に沿った「令和の日本型学校教育」の具現化に向け、全教科・領域における深い学びづくりを進める。そのために、各方面から外部講師を招聘し、研究・研修の充実に努める。 【目標】 ・分かる授業 児童 95% 保護者 95% (R4 児童 90% 保護者 93%)
○補充学習の充実 ～寺子屋、 家庭学習との連携	【内容】 あらかわ寺子屋、家庭での学習とも連携し、家庭への持ち帰りも含めたタブレットPCの活用推進を図る。 【目標】 ・学習習慣 児童 95% 保護者 95% (R4 児童 90% 保護者 90%) ・情報教育 児童 95% 保護者 95% (R4 児童 87% 保護者 90%)

(様式1)

令和5年度学校パワーアップ事業全体構想

学校名

荒川区立第一中学校

学校パワーアップのための基本方針・各事業内容

○「あいさつの中」「ボランティアの中」「歌う一中」をスローガンに教育活動に取り組み社会に貢献できる生徒を育成する。
 ○これまで長年にわたり人権尊重教育推進校として取り組んだ実績を基に「思いやりの心」を大切にしている生徒を育成する。
 ○学校図書館、ICT機器を活用し主体的・対話的な深い学びを实践し、これからの社会に通用する「思考力・判断力・表現力等」の育成を図る。

学力向上マニフェスト	創造力あふれる教育の推進	未来を拓く子どもの育成
<p>○基礎学力の定着、向上を目指し家庭学習の習慣化を図るためにeライブラリコンテンツを継続して活用する。</p> <p>○Zoomコンテンツ、問題作成ソフトを導入しICT機器の活用をより推進し生徒の学習環境を改善することで、生徒の学力向上を図る。</p> <p>○採点ソフトを活用し採点作業の効率化、確実性を向上させ、定期テスト結果の振り返り時間を充実させることで生徒の学力向上を図る。</p> <p>○英語の4技能「聞く・話す・読む・書く」向上させるためにNEA講師を招聘し、英語検定、ESAT-Jへの対策に取り組む。</p> <p>○特別支援学級生徒の自己達成感を育成するため、漢字検定の受験を支援する。</p>	<p>○文化的活動の充実</p> <ul style="list-style-type: none"> ・学習発表会舞台の部、展示の部の活性化を図ることで生徒の豊かな情緒教育の向上を図る。 ・合唱コンクールでは専門家に審査を依頼し質の向上を図ることで「歌う一中」の意識を高める。 <p>○キャリア教育の推進</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「校内ハローワーク」「勤労留学」等のキャリア教育を充実させるために外部団体と連携を図る。 <p>○伝統文化学習の充実</p> <ul style="list-style-type: none"> ・音楽の授業において外部人材を活用し三味線・箏教室を行い日本の伝統文化への理解を深め郷土を愛する心情を育てる。 ・これまでの教育活動をまとめ伝え残し一中の伝統文化継承を図る。 <p>○外部人材の活用</p> <ul style="list-style-type: none"> ・生徒が将来の進路について正しい選択ができるようキャリア教育を視点した講演会を充実させる。 ・運動会での伝統種目である「ダンス」の技能向上を図るために講師を招聘し取り組む。 	<p>○生徒理解を深める</p> <ul style="list-style-type: none"> ・hyper-QU等を活用した、互いに認め合える学級集団づくりを充実させる。 ・講師を招聘しアセスメントを行い、hyper-QUの結果を基にした学級経営、学年経営を図る。 <p>○生徒会・防災部・ボランティア部の活動支援（社会性育成の充実）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「ボランティアの一中」を实践し地域と連携した奉仕活動の实践 ・学校花壇の整備・充実を図り、四季折々の植物を栽培し、心和む学習環境を整え自然愛護の心情を育てる。

令和4年度 全国・荒川区学力調査に関する結果（平均正答率：％）

区学力調査（全学年）

	1年					2年				
	国語	社会	数学	理科	英語	国語	社会	数学	理科	英語
自校	59.8	50.2	67.5	57.0	82.2	64.6	47.0	55.9	48.8	56.7
区	59.3	50.1	71.7	60.0	83.9	65.4	51.9	58.2	47.4	55.6
区との比較	0.5	0.1	▲ 4.2	▲ 3.0	▲ 1.7	▲ 0.8	▲ 4.9	▲ 2.3	1.4	1.1
	3年									
	国語	社会	数学	理科	英語					
自校	63.9	50.1	57.4	46.9	54.7					
区	65.5	51.0	55.4	47.0	57.6					
区との比較	▲ 1.6	▲ 0.9	2.0	▲ 0.1	▲ 2.9					

全国学力・学習状況調査(3年)

	国語	数学	理科
自校	68	52	47
全国(公立)	69.0	51.4	49.3
全国(公立)との比較	▲ 1.0	0.6	▲ 2.3

※学校の結果は整数で示されています。

令和5年度 学力向上マニフェスト

学校名 荒川区立第一中学校

事業名	取組の内容及び目標 (昨年度の区学力調査等の結果・分析等を踏まえて)
基礎学力の定着家庭学習の習慣化	<p>【内容】家庭学習の習慣化を図り基礎学力の向上を図るため、また、第3学年の受験対策のツールとしてeライブラリコンテンツを継続して活用する。定期考査前、長期休業中における具体的な家庭学習の方法を指導し取り組ませる。</p> <p>【目標】学校評価「学習習慣」の肯定的評価を生徒、保護者共に70%以上を目指す。</p>
指導力向上・授業改善 (ICT機器教育の充実)	<p>【内容】Zoomコンテンツ、問題作成ソフトを導入しICT機器の活用をより推進し授業改善、指導力向上を図り、生徒の学習環境を改善することで生徒の学力向上を図る。</p> <p>【目標】学校評価「分かる授業」の肯定的評価を生徒、保護者共に80%以上を目指す。また「情報教育」については生徒、保護者共に90%以上を目指す。</p>
自己達成感、自己効力感の育成 (英語検定及びESATJ対策)	<p>【内容】英語の4技能「聞く・話す・読む・書く」向上させるためにNEA講師を招聘し、英語検定、ESAT-Jへの対策に取り組む。</p> <p>【目標】英語検定においては受験者の合格率70%以上を目指す。ESAT-Jの判定を30%以上の生徒が「B」となることを目指す。</p>
特別支援学級生徒の自己達成感の育成 (漢字検定受験補助)	<p>【内容】特別支援学級生徒の自己達成感を育成するため、漢字検定の受験を支援する。</p> <p>【目標】学校評価「人権尊重委教育」「充実した学校生活」の肯定的評価を生徒、保護者ともに90%以上を目指す。</p>

(様式1)

令和5年度学校パワーアップ事業全体構想

学校名

荒川区立第三中学校

学校パワーアップのための基本方針・各事業内容

●中学生段階で、自ら目的意識をもって学習に取り組んで一定の成果を出し、地域の一員として活動することに価値を見出し、更にグローバル社会において自分の進む道を前向きに考えさせる機会を設けることにより、「社会を構成する一員」としての自覚を高める。

学力向上マニフェスト	創造力あふれる教育の推進	未来を拓く子どもの育成
<p>「自ら目的意識をもつこと」 「目的に向かって自ら計画を立てて取り組むこと」「達成したときの成就感、あるいは達成できなかった場合に課題意識をもたせて次の目標に向かうこと」等、生涯にわたって学習することの意義を理解させる。</p> <p>●eライブラリアドバンス更新 ・オンライン学習教材により、自分自身の課題に応じた学習に取り組む習慣を身に付けさせるとともに、家庭学習の充実を図る。</p> <p>●英会話能力の向上 ・NEAの年間配置により、英語の生活言語を身に付ける環境を整え、「聞く」「話す」領域を中心に英語の学力を高める。</p> <p>●各種検定受検奨励事業 ・各検定に対して、自分自身で目標を設定して学習することにより、価値のある合格・不合格の体験をさせる。</p>	<p>理念「一人ひとりの子どもを大事にする」に基づき、「学校に来て良かった」と感じられる学校環境を整備する。</p> <p>●学校図書館の充実 ・生徒目線で見やすい書架の並びにするため3年計画の2年目として整備をしていく。</p> <p>●特別支援学級「三組」の自立活動推進 ・理解しやすく、作業学習ができる環境を整えることにより自立活動を促していく。</p> <p>●ライブ配信事業 ・学校行事等をライブ配信する環境を整えることにより、家庭内の会話を充実させ、生徒の自己肯定感を高める。</p> <p>●「花いっぱい・緑いっぱい」事業 ・フラワーポットを地域に置くことにより社会貢献をする。</p> <p>●教育活動アシスタント事業 ・大学生等の活用により、生徒一人ひとりを大事にする。</p>	<p>様々な職業人からの講話を基に、社会人のすごさを実感させる。また、社会を構成する一員としての自覚を高めるため、「してもらう側」から「する側」になる意欲を高め、地域の一員として地域に貢献しながら自分の夢に近付いていく人材を育成する。</p> <p>●校内ハローワーク ・約30業種の職業人を招聘したブース形式による講話を通して、勤労観・職業観を養う。</p> <p>●防災部・ボランティア活動推進事業 ・町会総合防災訓練への参加、地域行事へのボランティア参画により、地域の一員としての自覚を高める。</p> <p>●「社会を構成する一員としての自覚」を高める事業 ・映画「弁当の日」の視聴により「してもらう側」から「する側」になる意欲を高める。</p>

令和4年度 全国・荒川区学力調査に関する結果 (平均正答率：%)

区学力調査 (全学年)

	1年					2年				
	国語	社会	数学	理科	英語	国語	社会	数学	理科	英語
自校	64.2	56.0	79.1	67.0	88.1	67.9	54.4	64.5	50.4	60.4
区	59.3	50.1	71.7	60.0	83.9	65.4	51.9	58.2	47.4	55.6
区との比較	4.9	5.9	7.4	7.0	4.2	2.5	2.5	6.3	3.0	4.8
	3年									
	国語	社会	数学	理科	英語					
自校	72.5	54.9	66.3	56.3	62.8					
区	65.5	51.0	55.4	47.0	57.6					
区との比較	7.0	3.9	10.9	9.3	5.2					

全国学力・学習状況調査(3年)

	国語	数学	理科
自校	73	60	52
全国(公立)	69.0	51.4	49.3
全国(公立)との比較	4.0	8.6	2.7

※学校の結果は整数で示されています。

令和5年度 学力向上マニフェスト

学校名 荒川区立第三中学校

事業名	取組の内容及び目標 (昨年度の区学力調査等の結果・分析等を踏まえて)
eライブラリアドバ ンスの更新	<p>【内容】 オンライン学習教材を授業、三中てらこや、家庭学習で活用するよう指導する。</p> <p>【目標】 4月から12月までの活用率が48.7% (R3)、66.1% (R4)と向上しており維持する。 4月から12月までの9ヶ月間で3分の2の6ヵ月以上活用した子どもが11名 (R3)、35名 (R4)と増加しており維持する。</p>
英会話能力の向上	<p>【内容】 2月から3月にかけて23日のNEAの配置により、年間を通して継続的な英語の生活言語を身に付ける環境を整え、「聞くこと」「話すこと」を中心に英会話能力を向上させ、英語の学力を高める。</p> <p>【目標】 区学力調査の本校の英語の平均正答率が、区の平均正答率を3ポイント上回る。</p>
各種検定受検奨励事 業	<p>【内容】 「三中てらこや」で「検定コース」を選択した生徒のほか、学校図書館にも貸し出し用に整備し、検定受検に向けて取り組ませる。</p> <p>【目標】 漢検受験者数が184名 (R3)、210名 (R4)と増加しており維持 数検受験者数が63名 (R3)、59名 (R4)と減少しているので63名 英検受験者数が242名 (R3)、230名 (R4)と減少しているので242名</p>

(様式1)

令和5年度学校パワーアップ事業全体構想

学校名

荒川区立第四中学校

学校パワーアップのための基本方針・各事業内容

<p>確かな学力の定着・向上を図るとともに、豊かな人間性を育成する。 1 学び方指導と家庭学習による学力の定着・向上 2 ICT機器の活用等による学習指導の充実 3 学校図書館活用等による学習意欲の向上 4 外部人材等の活用による、教育活動の充実 5 文化的活動や奉仕活動、職業体験等の充実による、社会性・豊かな人間性の育成</p>		
<p>学力向上マニフェスト</p>	<p>創造力あふれる教育の推進</p>	<p>未来を拓く子どもの育成</p>
<p>学びの“場”を保障する学校づくりで、確かな学力を</p>	<p>関わりを大切にする学校づくりで、社会の一員としての力を</p>	<p>文化的で教養のある学校づくりで、豊かな人間性を</p>
<p>学び方指導と家庭学習の定着 ・学習の仕方指導の充実 ・家庭学習ノートの活用</p>	<p>人間力を育てる指導の充実 ・人間関係づくり支援の充実 ・道徳授業の改善 ・特別支援教育の充実 ・キャリア教育の推進</p>	<p>文化的活動の充実 ・伝統文化理解教育の推進 ・文化系部活動の支援</p>
<p>指導力向上と指導方法の改善 ・ICTによる指導力向上 ・図書館活用による授業改善</p>	<p>未来を生きる教育の充実 ・専門家講師による特別講義</p>	<p>特別活動の活性化 ・行事・部活動等の支援</p>
<p>数学の基礎・基本の定着を図る指導の充実 ・数学専門指導員の導入・活用 ・数学検定の奨励</p>	<p>国際コミュニケーション能力の育成 ・英語学習指導員の導入・活用 ・スピーキングテストへの対応</p>	<p>奉仕の精神の醸成 ・JRC・防災部等貢献活動</p>
		<p>環境美化活動の充実 ・地域と連携した環境美化</p>

令和4年度 全国・荒川区学力調査に関する結果 (平均正答率：%)

区学力調査 (全学年)

	1年					2年				
	国語	社会	数学	理科	英語	国語	社会	数学	理科	英語
自校	56.8	47.0	71.4	55.5	83.0	63.5	52.3	54.1	45.7	52.2
区	59.3	50.1	71.7	60.0	83.9	65.4	51.9	58.2	47.4	55.6
区との比較	▲ 2.5	▲ 3.1	▲ 0.3	▲ 4.5	▲ 0.9	▲ 1.9	0.4	▲ 4.1	▲ 1.7	▲ 3.4
	3年									
	国語	社会	数学	理科	英語					
自校	65.2	53.0	53.2	41.4	53.9					
区	65.5	51.0	55.4	47.0	57.6					
区との比較	▲ 0.3	2.0	▲ 2.2	▲ 5.6	▲ 3.7					

全国学力・学習状況調査(3年)

	国語	数学	理科
自校	69	47	47
全国(公立)	69.0	51.4	49.3
全国(公立)との比較	0.0	▲ 4.4	▲ 2.3

※学校の結果は整数で示されています。

令和5年度 学力向上マニフェスト

学校名 荒川区立第四中学校

事業名	取組の内容及び目標 (昨年度の区学力調査等の結果・分析等を踏まえて)
<p>学び方指導と学習習慣の定着</p> <ul style="list-style-type: none"> ・学習の仕方指導の充実 ・家庭学習ノートの活用 	<p>【内容】 令和4年度の区調査で「家での週あたり勉強日数」の肯定的回答は、第2学年35.3%(3年度30%)、第1学年51.4%であった。 以下の2つを中心に全校で取り組むことで、家庭学習の定着と学ぶ意欲の育成を図る。 ・自学自主・学習習慣の定着のため、全学年での「家庭学習ノート」の実施。 ・学習活動の基盤となるリーディングリテラシー育成のため、家庭学習課題として「よむYOMUワークシート」の実施。</p> <p>【目標】 ・区調査「家での週あたり勉強日数」肯定的回答60%以上</p>
<p>指導力向上と指導方法の改善</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ICT活用による指導力向上 ・図書館活用による授業改善 	<p>【内容】 ICT機器活用による学習活動の効率化、学校図書館活用による読解力向上など、学校全体で継続的に取り組むことで、教育の質を高める取組を行う。</p> <p>【目標】 ・学校評価(生徒)肯定的回答「情報教育」80%以上 「学校図書館の活用」80%以上</p>
<p>数学の基礎・基本の定着を図る指導の充実</p> <ul style="list-style-type: none"> ・数学専門指導員の導入・活用 ・数学検定の奨励 	<p>【内容】 区学力調査における平均正答率で、数学が他の教科に比べ区との差が大きい傾向が全学年に見られる。数学科専門の学習補助員を導入、習熟の程度に応じた指導により、遅れやつまずきのある生徒の基礎・基本の定着、意欲を引き出す支援の充実を図る。</p> <p>【目標】 ・学校評価(生徒)肯定的回答「数学指導の充実」70%以上</p>

(様式1)

令和5年度学校パワーアップ事業全体構想

学校名

荒川区立第五中学校

学校パワーアップのための基本方針・各事業内容

○確かな学力の定着・向上を図るとともに、豊かな人間性を育成する。
 ○文化的活動や奉仕活動、職業体験、防災教育、環境学習等の充実により、社会性を育み豊かな人間性を育成する。

学力向上マニフェスト	創造力あふれる教育の推進	未来を拓く子どもの育成
○学び方指導と家庭学習の定着 ・『五中生の学習ガイド』等による学習ガイダンス機能の充実 ・タブレットPCを活用した家庭学習の定着（eライブラリ） ○指導力の向上・授業改善 ・タブレットPC等ICT機器を活用した指導方法の工夫改善 ・校内研修会を充実させ教員個々の授業力の向上、指導方法の改善を図る ○読解力・国語力の向上 ・よむYOMUワークシートを取り組ませることで、新聞記事を読み解く力をつけさせることで、読解力及び国語力の向上を目指す。 ○国際コミュニケーション能力の育成 ・NEAの外国人講師に引き続き外国語コミュニケーション指導に携わってもらう。	○文化的活動の充実 ・学習発表会の活性化 ・生徒会活動の充実 ○社会性育成の充実 ・生徒会活動の活性化を通し誇りある五中生の育成 ・Q-U等を活用した、互いに認め合える集団づくり ○外部人材の活用 ・専門家講師による特別講義により健康教育の推進を図る ○キャリア教育の推進 ・「校内ハローワーク」等のキャリア教育の充実 ○防災教育及び地域活動の充実 ・防災部を核とし地域町会との連携を図りながら防災・減災意識の向上を図る。 ・地域清掃など地域に貢献できる活動の推進を図る。	「あらかわホテルの里」 ～未来に残そう豊かな自然～ ○地域と連携した環境学習の充実 ・ホテルの育成と鑑賞により地域の環境について関心を高め環境保全への心情を育成 ○自然愛護を育むとともに、望ましい勤労観の育成。 ・学校花壇の整備・充実を図り、四季折々の植物を栽培し、心和む学習環境を整える ・植物の生産活動の体験を通して、勤労観の充実を図る

令和4年度 全国・荒川区学力調査に関する結果（平均正答率：％）

区学力調査（全学年）

	1年					2年				
	国語	社会	数学	理科	英語	国語	社会	数学	理科	英語
自校	57.7	44.4	67.3	56.0	80.7	62.1	48.0	53.0	43.7	50.9
区	59.3	50.1	71.7	60.0	83.9	65.4	51.9	58.2	47.4	55.6
区との比較	▲ 1.6	▲ 5.7	▲ 4.4	▲ 4.0	▲ 3.2	▲ 3.3	▲ 3.9	▲ 5.2	▲ 3.7	▲ 4.7
	3年									
	国語	社会	数学	理科	英語					
自校	62.0	43.8	52.3	46.4	57.2					
区	65.5	51.0	55.4	47.0	57.6					
区との比較	▲ 3.5	▲ 7.2	▲ 3.1	▲ 0.6	▲ 0.4					

全国学力・学習状況調査（3年）

	国語	数学	理科
自校	62	47	44
全国(公立)	69.0	51.4	49.3
全国(公立)との比較	▲ 7.0	▲ 4.4	▲ 5.3

※学校の結果は整数で示されています。

令和5年度 学力向上マニフェスト

学校名 荒川区立第五中学校

事業名	取組の内容及び目標 (昨年度の区学力調査等の結果・分析等を踏まえて)
<p>学び方指導と家庭学習の定着</p>	<p>【内容】 改訂版『五中生の学習ガイド』等を活用し、日々の授業の受け方の具体的な取り組み方の指導、タブレットPCによりeライブラリを活用した家庭学習や基礎学力の定着を図る。また、TAを活用し放課後、長期休業中の補充学習の充実を図る。</p> <p>【目標】 学年始めに学習ガイダンスを実施し、各教科の学習方法、eライブラリを活用した家庭学習の方法等の指導に取り組む。長期休業中や定期考査中に行う補充教室への参加率を増やし、区学力向上調査において各学年とも3ポイントのアップを目指す。</p>
<p>指導力の向上・授業改善</p>	<p>【内容】 校内研修を通して授業改善と適切な学習評価のあり方を校内研修を通して行う。校内研修では、研究授業に応じた外部講師を招聘し、「指導と評価の一体化」をテーマとした校内研修に取り組み、教員個々の授業力向上を図るとともに、評価・評定の精度を向上させる。</p> <p>【目標】 校内研修会を通し授業改善に取り組み、学校評価アンケート（生徒）「分かる授業」に関する肯定的回答率を90%以上にする。</p>
<p>読解力・国語力の向上</p>	<p>【内容】 朝読書の活動とよむYOMUワークシートの学習を行うことで読解力・国語力の向上を図る。</p> <p>【目標】 読解力・国語力の向上を図ることで、文章を読み取る力の向上を図り、学力向上につなげる。学校評価アンケート（生徒）「学校図書館の活用」に関する肯定的回答率を90%以上にする。区学力向上調査における国語の結果を3ポイント上昇を目指すとともに他教科における学力向上も目指す。</p>
<p>国際コミュニケーション能力の育成</p>	<p>【内容】 外国人英語講師（NEA）を活用し、英語コミュニケーション指導の充実を図り、英語力の向上を狙う。</p> <p>【目標】 外部講師の指導を基に新しい評価の観点を踏まえた授業改善、授業力向上に取り組む、学校評価アンケート（生徒）「分かる授業」に関する肯定的回答率を90%以上にする。</p> <p>外国人英語講師の活用により英語学習の理解力向上を目指し、区学力調査の英語の結果を3ポイント上昇を目指す。</p>

(様式1)

令和5年度学校パワーアップ事業全体構想

学校名

荒川区立第七中学校

学校パワーアップのための基本方針・各事業内容

<p>「安心して登校でき、満足して下校できる学校」の実現に向け、家庭・地域・諸機関・学校が一体となった教育活動を推進し、知・徳・体 調和のとれた生徒の育成を行う。 ◎カリキュラムマネジメントの視点をもって教育課程を実施し、「主体的・対話的（協働的）で深い学び」を推進するとともに、次の世代の人材育成の基礎を創る。</p>		
<p>学力向上マニフェスト</p>	<p>創造力あふれる教育の推進</p>	<p>未来を拓く子どもの育成</p>
<p>○夢につながる主体的な学びを推進する</p> <ul style="list-style-type: none"> ・家庭学習の定着 <ul style="list-style-type: none"> ◦ライブラリを活用し、家庭学習の習慣化と基礎学力の定着を図る。 ・英語教育の充実 <ul style="list-style-type: none"> ◦NEAを継続させ、英語学習の充実を図る。 ・国際コミュニケーション能力の育成 <ul style="list-style-type: none"> ◦TGG体験を通して、中学校英語の総復習と国際化社会におけるコミュニケーション能力の育成を図る。 <p>○教師が育つ学校をつくる</p> <ul style="list-style-type: none"> ・教師が子どもと向き合う時間を確保するとともに、生徒の習熟状況を把握して授業の改善を図る。 ◦採点支援システムを活用し、教員の事務作業の効率化を推進するとともに、誤答を分析して授業改善につなげる。 	<p>○こころとからだの健全な育成を図る</p> <ul style="list-style-type: none"> ・心理教育検査（Q-U、hyper-QU）を実施するとともに、分析方法や対応についての研修を行い、個に応じた指導を組織的に実践することで生徒の健全育成を図る。 <p>○体験的な学習活動を通して、よりよい未来社会を築く</p> <ul style="list-style-type: none"> ・落語の体験や和楽器奏者の演奏、実技指導をとおして、日本の伝統・文化への関心・意欲を高める。 <p>○良好な教育環境と体制を整える</p> <ul style="list-style-type: none"> ・合唱コンクールに向けて、直接音楽家の指導を受けるとともに、本格的なホールを使用することで音楽に関する関心・意欲の向上と情操教育の充実を図る。 	<p>○学校図書館の活用</p> <ul style="list-style-type: none"> ・学校図書館を活用し、興味や関心を広げ探究する力を育む。 ◦学校図書とインターネット教材を併用することで生徒の探求心を向上させ、図書館活用の一層の充実を図る。 <p>○キャリア教育の充実</p> <ul style="list-style-type: none"> ・将来への目的意識を学ぶキャリア教育を推進する。 ◦コーディネーターと連携し第1学年で校内ハローワーク、第2学年で勤労留学、第3学年でライフプランニングを実施することで、3年間を見通した計画的な進路指導を実践し生徒の職業観の醸成を図る。 <p>○教育環境の整備</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ボランティア部員を中心に季節に応じた植栽をすることで愛校心や自然愛護の精神の育成を図る。 ・各教室に書画カメラを配置することで、全体で共有する場面を増やし、学習の質を高める。

令和4年度 全国・荒川区学力調査に関する結果（平均正答率：％）

区学力調査（全学年）

	1年					2年				
	国語	社会	数学	理科	英語	国語	社会	数学	理科	英語
自校	60.5	51.5	72.4	61.0	86.1	63.4	53.1	55.9	51.1	55.2
区	59.3	50.1	71.7	60.0	83.9	65.4	51.9	58.2	47.4	55.6
区との比較	▲ 1.2	▲ 1.4	▲ 0.7	▲ 1.0	▲ 2.2	▲ 2.0	▲ 1.2	▲ 2.3	▲ 3.7	▲ 0.4
	3年									
	国語	社会	数学	理科	英語					
自校	64.2	55.5	55.3	45.7	55.1					
区	65.5	51.0	55.4	47.0	57.6					
区との比較	▲ 1.3	▲ 4.5	▲ 0.1	▲ 1.3	▲ 2.5					

全国学力・学習状況調査（3年）

	国語	数学	理科
自校	67	50	49
全国（公立）	69.0	51.4	49.3
全国（公立）との比較	▲ 2.0	▲ 1.4	▲ 0.3

※学校の結果は整数で示されています。

令和5年度 学力向上マニフェスト

学校名 荒川区立第七中学校

事業名	取組の内容及び目標 (昨年度の区学力調査等の結果・分析等を踏まえて)
夢につながる主体的な学びを推進する	<p>【内容】家庭学習の定着 区学力調査（i-check）の結果から、年々学習習慣が身についてきているが、学力の定着率については、特に国数英の3教科で区平均を下回っている。そのため、eライブラリを継続活用し、家庭学習の習慣化と基礎学力の定着を図る。</p> <p>【目標】 i-checkの学習習慣の項目で、標準スコア全国平均を上回る。また区学力調査においては、3教科の基礎問題正答率を3P上昇させる。</p>
	<p>【内容】英語教育の充実</p> <p>【目標】 英語の区学力調査の結果から、第1、2学年ではほぼ区平均と同等の結果ではあるものの、リスニングについてはやや低くなっている。そのためNEAを継続し、特にリスニングの指導を充実させ、「聞くこと」の正答率を3P上昇させる。</p>
	<p>【内容】国際コミュニケーション能力の育成 TGG体験を通して、中学校英語の総復習と国際化社会におけるコミュニケーション能力の育成を図る。</p> <p>【目標】 自己表現力を高めるとともに、未来社会を想定した経験をすることで自らの進路に対して計画性をもたせる。また、英語スピーキングテスト（ESAT-J）では、スコアレポート校内平均Cを目指す。（令和4年度はD）</p>
教師が育つ学校をつくる	<p>【内容】事務作業の効率化による授業改善 採点支援システムを活用し教員の負担軽減を図ることで、生徒理解の充実を図る。また、誤答分析を効率的に行うことで、教員の授業改善に反映させ、授業力の向上を図る。</p> <p>【目標】 区学力調査（i-check）の「先生のささえ」項目において、標準スコアを3P上昇させる。また、学校評価アンケートの「分かる授業」項目で、肯定値90%を超える。</p>

(様式1)

令和5年度学校パワーアップ事業全体構想

学校名

荒川区立第九中学校

学校パワーアップのための基本方針・各事業内容

○学習指導要領による教育活動を確実に展開するため、外部人材の活用と外部機関との連携を通して、生徒の学力向上を図るとともに、教員の指導力向上に活かしていく。
 ○生徒の健やかな成長を支える活動を活性化させるため、教育環境の整美及び整備と更なる充実を図っていく。

学力向上マニフェスト	創造力あふれる教育の推進	未来を拓く子どもの育成
○学力向上推進事業 ・基礎学力の定着と検定資格の取得に向けた指導 ・自己学習力の育成と定着に向けた指導 ・作文力・発表力の向上を図るための講座 ・英語授業の充実に向けた講師配置	○『命の教育』充実事業 ・命を守る教室、命を繋ぐ教室の実施 ○専門家による特別授業推進事業 ・体育授業(陸上、ダンス)及び音楽授業(歌唱)の指導者配置 ○行事充実事業 ・運動会での女子演舞「荒城の月」の継承支援 ・連合体育大会の練習 ○生徒理解を深める事業 ・心理検査(Q-U)の実施 ・教員向け研修	○環境教育推進事業 ・緑のカーテンの栽培及び学校花壇の整美(環境整美) ○学習環境整備事業 ・読書活動活発化に向けた書籍の充実

令和4年度 全国・荒川区学力調査に関する結果(平均正答率: %)

区学力調査(全学年)

	1年					2年				
	国語	社会	数学	理科	英語	国語	社会	数学	理科	英語
自校	51.7	43.9	62.7	53.4	79.3	61.4	51.2	59.2	46.7	54.2
区	59.3	50.1	71.7	60.0	83.9	65.4	51.9	58.2	47.4	55.6
区との比較	▲ 7.6	▲ 6.2	▲ 9.0	▲ 6.6	▲ 4.6	▲ 4.0	▲ 0.7	1.0	▲ 0.7	▲ 1.4
	3年									
	国語	社会	数学	理科	英語					
自校	58.6	47.4	54.4	42.7	55.2					
区	65.5	51.0	55.4	47.0	57.6					
区との比較	▲ 6.9	▲ 3.6	▲ 1.0	▲ 4.3	▲ 2.4					

全国学力・学習状況調査(3年)

	国語	数学	理科
自校	64	51	44
全国(公立)	69.0	51.4	49.3
全国(公立)との比較	▲ 5.0	▲ 0.4	▲ 5.3

※学校の結果は整数で示されています。

令和5年度 学力向上マニフェスト

学校名 荒川区立第九中学校

事業名	取組の内容及び目標 (昨年度の区学力調査等の結果・分析等を踏まえて)
学力向上推進事業	<p>【内容】 区学力調査の結果において第2学年数学以外は区平均正答率を下回っており、各教科の基礎学力の定着と活用能力の育成が課題である。学力差に応じた学習活動を充実するため、個別対応に適した学習者コンテンツを活用した指導を実施する。</p> <p>【目標】 区学力調査において、自校の平均正答率と区の平均正答率との格差を前年度差より小さくする。</p>

(様式1)

令和5年度学校パワーアップ事業全体構想

学校名

荒川区立尾久八幡中学校

学校パワーアップのための基本方針・各事業内容

「荒川区学校教育ビジョン」における「学びの推進プラン」及び本校の教育目標を踏まえ、本校で学ぶ生徒、保護者の願い並びに地域の期待に応える学校を目指す。そのために、生徒理解の深化、教員の授業力の向上、教育環境の整備・充実を図り学校力の向上を図る。

学力向上マニフェスト	創造力あふれる教育の推進	未来を拓く子どもの育成
<p>○「教えて考えさせる授業」(OKJ)を本校の授業スタイルとして定着させ、大学教授級の講師を招聘し研究授業を中心に研修を深め教員が主体的に研修に取り組める環境等を整備する。また、習得したスキルや情報を校内に還元させ、教科を越えて研修を深めさせる。</p> <p>○英語学習の充実</p> <ul style="list-style-type: none"> ・NEAの配置を延長して、生徒のコミュニケーションに対する関心・意欲を高め、学力向上を目指す。 <p>○ICT環境の充実</p> <ul style="list-style-type: none"> ・デジタル教科書、eライブラリの充実・活用を図り、分かる授業を推進する。また、放課後学習や家庭学習にも活用させて、生徒一人ひとりのニーズに応じた学習の推進を支援する。 	<p>○生徒理解の推進</p> <ul style="list-style-type: none"> ・生徒の個性や能力を把握して、個に応じた指導を推進する。生徒のよさを伸ばし、不安や悩みを早期に発見し、解決し全ての生徒が安心して生活できる生活環境を整える。 <p>○体験的な学習の充実</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地域よりダンス講師を招聘してダンスを通して思考力・判断力・表現力を育成しながら運動することの楽しさを学ぶ。 <p>○教材・教具の充実</p> <ul style="list-style-type: none"> ・分かりやすい教材・教具を作成する。 ・生徒の成果物を作成し発表・展示を通して関心意欲を高め学力の向上を目指す。 	<p>○特別活動の推進</p> <ul style="list-style-type: none"> 一人ひとりの能力を引き出す <p>部活動の推進</p> <ul style="list-style-type: none"> ・外部指導員の積極的な活用 ・部活動を通じた健全育成の推進 ・地域活動に参加し地域と学校の連携を深め社会に貢献する心を育成する。 ・生徒の普段からの努力を大会・コンクール・学校行事・地域行事で発表し学校行事の活性化と地域へ生徒の成果や情報を積極的に発信する。 <p>○近未来の課題解決力の育成</p> <ul style="list-style-type: none"> ・SDGsの視点をもった教育の推進 <p>○環境教育の推進</p> <ul style="list-style-type: none"> ・節電などの具体的な行動を通じた環境教育を推進する。 ・緑のカーテンの栽培を行ない、良好な教育環境を整備する。

令和4年度 全国・荒川区学力調査に関する結果 (平均正答率：%)

区学力調査 (全学年)

	1年					2年				
	国語	社会	数学	理科	英語	国語	社会	数学	理科	英語
自校	59.3	49.5	73.8	62.5	84.5	65.6	50.8	60.9	45.7	56.8
区	59.3	50.1	71.7	60.0	83.9	65.4	51.9	58.2	47.4	55.6
区との比較	0.0	▲ 0.6	2.1	2.5	0.6	0.2	▲ 1.1	2.7	▲ 1.7	1.2
	3年									
	国語	社会	数学	理科	英語					
自校	67.1	51.4	59.3	44.6	60.2					
区	65.5	51.0	55.4	47.0	57.6					
区との比較	1.6	0.4	3.9	▲ 2.4	2.6					

全国学力・学習状況調査(3年)

	国語	数学	理科
自校	71	56	50
全国(公立)	69.0	51.4	49.3
全国(公立)との比較	2.0	4.6	0.7

※学校の結果は整数で示されています。

令和5年度 学力向上マニフェスト

学校名 荒川区立尾久八幡中学校

事業名	取組の内容及び目標 (昨年度の区学力調査等の結果・分析等を踏まえて)
教師が育つ学校の創造	<p>【内容】指導方法等の研究者である大学教授を招聘し指導方法の講義を受け、各自が研究授業を行う。また、2回程度全教員を対象に研究授業を実施し教員の授業力等を高める。</p> <p>【目標】授業力、指導力等のある教員の育成。12月に実施する学校関係者評価において生徒による授業評価で分かる授業の実現に関して肯定的評価が90%以上。区学力調査において、前年度の各学年・各教科の達成率を3%向上させる。</p>
英語教育の充実	<p>【内容】受託業者との契約期間終了後も引き続きNEAを雇用し、英語学習の充実を図る。</p> <p>【目標】全学年において学力調査における平均正答率を本区平均を第2・3学年は10%程度上回る。</p>
ICT環境の充実	<p>【内容】eライブラリを活用してICT環境を充実させ、学校・家庭でも学習できる環境を整え、主体的に学ぶ態度を育成して学力の定着を目指す。</p> <p>【目標】各教科での授業の活用とともに、放課後学習や家庭学習の充実を図る。</p>

(様式1)

令和5年度学校パワーアップ事業全体構想

学校名

荒川区立南千住第二中学校

学校パワーアップのための基本方針・各事業内容

<p>◎ICT機器の活用を推進し、オンライン教育の充実と家庭学習習慣の定着を図る。 ◎南千住の地域学習を推進し、地域と自校に誇りをもつ生徒を育成する。 ◎教育環境の整備と人材活用により部活動や読書活動の充実を図る。 ◎教職員の情報共有に関する環境を充実させることにより、非常時の生徒の安全を確保する。</p>		
学力向上マニフェスト	創造力あふれる教育の推進	未来を拓く子どもの育成
<p>○家庭学習習慣の定着 学習コンテンツ（eライブラリ）の導入により、タブレットPCの活用範囲を広げ、授業を通じた指示により家庭での活用を促すことにより、家庭学習習慣の定着を図る。</p> <p>○英語教育の充実 NEAによる継続的な指導を実施し、英語学習の充実を図る。</p>	<p>○地域学習の充実・発展 地域の歴史・文化財を学習することで、歴史・地域への興味・関心を引き出す。 ○部活動の充実 楽器の修理により吹奏楽部の活動環境を整える。 ○生徒会活動の充実 予算の有効活用について考えさせることを通じて生徒会活動の活性化と生徒の主体性の向上を図る。 ○非常時対応環境の充実 教職員間の情報共有環境の整備により、生徒への素早く適切な指示を可能とし、生徒のより確実な安全を確保を図る。 ○防災訓練の充実 救命講習受講により、レスキュー部夏季防災訓練の充実を図る。 ○ライブ配信環境の整備 学校行事等を保護者にライブで配信できるよう、環境を整備する。</p>	<p>○Clean Green南二中事業の推進(継続) 校内外の緑化運動・清掃活動を充実させる。</p> <p>○性教育の充実 性教育の専門家を講師に招き、講演を聴かせることにより、異性への理解を深める。</p> <p>○読書環境の充実 ブックトラックを増やすことにより、学級図書館を更に充実させ、読書しやすい環境を整備を進める。</p>

令和4年度 全国・荒川区学力調査に関する結果（平均正答率：％）

区学力調査（全学年）

	1年					2年				
	国語	社会	数学	理科	英語	国語	社会	数学	理科	英語
自校	60.9	51.6	74.5	61.8	85.7	64.1	50.8	59.3	47.2	57.9
区	59.3	50.1	71.7	60.0	83.9	65.4	51.9	58.2	47.4	55.6
区との比較	1.6	1.5	2.8	1.8	1.8	▲1.3	▲1.1	1.1	▲0.2	2.3
	3年									
	国語	社会	数学	理科	英語					
自校	68.3	52.0	56.9	49.9	62.2					
区	65.5	51.0	55.4	47.0	57.6					
区との比較	2.8	1.0	1.5	2.9	4.6					

全国学力・学習状況調査(3年)

	国語	数学	理科
自校	70	53	51
全国(公立)	69.0	51.4	49.3
全国(公立)との比較	1.0	1.6	1.7

※学校の結果は整数で示されています。

令和5年度 学力向上マニフェスト

学校名 荒川区立南千住第二中学校

事業名	取組の内容及び目標 (昨年度の区学力調査等の結果・分析等を踏まえて)
家庭学習習慣の定着	<p>【内容】昨年度に引き続きeライブラリを導入し、授業を通して指示するなど、さらに活用を促すことにより、家庭学習の習慣化を図り、学校全体の学力の底上げをする。</p> <p>【目標】全ての学年・教科において区の平均正答率を上回る。</p>
英語教育の充実	<p>【内容】NEAの英語授業に関する継続的なアシストにより、コミュニケーション能力やリスニング・スピーキング能力の向上を図り全学年の英語能力を引き上げる。</p> <p>【目標】区の平均正答率に比べ、全ての学年で+3ポイント以上を目指す。</p>

(様式1)

令和5年度学校パワーアップ事業全体構想

学校名

荒川区立原中学校

学校パワーアップのための基本方針・各事業内容

<p>○探究心を高め、創造力を育てる教育を推進する。 ○学力向上、体力向上、心の成長を目指す教育活動を推進する。 ○社会とつながり、未来を拓く教育活動を推進する。 ○教職員の資質・能力のより一層の向上を図る。</p>		
<p>学力向上マニフェスト</p>	<p>創造力あふれる教育の推進</p>	<p>未来を拓く子どもの育成</p>
<p>○学力向上事業 ・授業力向上のための講師の招聘 ・デジ楽採点2 普通紙対応版 ・学習補助教材（全教科応用）の活用</p> <p>○家庭学習支援事業 ・「eライブラリ」の活用 ・「eライブラリ」プリントパックの活用</p>	<p>○キャリア教育推進事業 ・「みらいラボ」の充実 講師の招聘 ・性教育講話 講師の招聘</p> <p>○生徒の人間関係力の育成事業 ・「Q-U」の活用 ・生徒理解のための講師の招聘 ・対話力の向上</p> <p>○コミュニケーション能力・表現力の向上事業 ・原中ワールド・タイムの実施 ・英語検定問題集の購入 ・合唱指導</p> <p>○読書活動の推進事業 ・「本との出会い図書」整備 ・「朝の読書」の充実</p> <p>○探究的な学習推進事業 ・コラボノートEXの活用</p>	<p>○プログラミング教育推進事業 「Pepper for Education」の活用</p> <p>○緑豊かな環境づくり事業 ・「日本サクラソウ」の栽培 ・「原中農園」野菜や花の栽培</p>

令和4年度 全国・荒川区学力調査に関する結果（平均正答率：％）

区学力調査（全学年）

	1年					2年				
	国語	社会	数学	理科	英語	国語	社会	数学	理科	英語
自校	49.1	44.7	59.5	51.8	79.5	66.9	53.7	56.3	44.3	50.3
区	59.3	50.1	71.7	60.0	83.9	65.4	51.9	58.2	47.4	55.6
区との比較	▲ 10.2	▲ 5.4	▲ 12.2	▲ 8.2	▲ 4.4	1.5	1.8	▲ 1.9	▲ 3.1	▲ 5.3
	3年									
	国語	社会	数学	理科	英語					
自校	61.5	49.0	43.3	44.5	49.2					
区	65.5	51.0	55.4	47.0	57.6					
区との比較	▲ 4.0	▲ 2.0	▲ 12.1	▲ 2.5	▲ 8.4					

全国学力・学習状況調査（3年）

	国語	数学	理科
自校	64	44	44
全国(公立)	69.0	51.4	49.3
全国(公立)との比較	▲ 5.0	▲ 7.4	▲ 5.3

※学校の結果は整数で示されています。

令和5年度 学力向上マニフェスト

学校名 荒川区立原中学校

事業名	取組の内容及び目標
授業力向上事業	<p>【内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・英語、理科、国語、特別支援、道徳の講師を招聘し、授業力向上のための研修会を実施する。 ・自動採点システムを活用し、定期考査等の分析を行い、授業改善に生かす。 ・学習補助教材を購入し、学習の土台となる基礎力を伸ばす。(全教科応用) <p>【目標】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・生徒による「授業アンケート」による満足度80%以上 ・荒川区学力調査、平均正答率+3ポイント ・定期考査の分析による、授業改善案の作成と実施、評価
家庭学習支援事業	<p>【内容】</p> <p>「eライブラリ」の生徒の活用</p> <ul style="list-style-type: none"> ・学習ドリルとして、授業で活用する。 ・家庭学習用のドリル教材として、家庭での予習、復習に活用する。 ・入試問題の研究や演習用教材として活用する。 <p>【目標】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・5教科における授業内での活用教科率を100%とする。 ・家庭学習での活用率を75%以上とする。 ・荒川区学力調査を各教科+3ポイントとする。

(様式1)

令和5年度学校パワーアップ事業全体構想

学校名

荒川区立諏訪台中学校

学校パワーアップのための基本方針・各事業内容

- 1 学び方指導と家庭学習により、自ら学ぶ力を身に付け、学力の定着・向上を図る
- 2 ICT機器の活用等により、教師が指導力の工夫・改善に取り組み、学習指導の充実を図る。
- 3 授業活用や読書啓発活動により、学校図書館活用を推進し、学習意欲の向上を図る。

学力向上マニフェスト	創造力あふれる教育の推進	未来を拓く子どもの育成
確かな学力の定着 学びの場を保障する学校づくり	文化的で教養のある学校づくりで、豊かな人間性を	関わりを大切にする学校づくりで、社会の一員としての力を
学び方指導と家庭学習の定着 ・家庭学習コンテンツの充実と活用推進 ・デジタル教材活用の推進 ・オンライン学習の推進	文化的活動の充実 ・音楽活動推進 ・発表活動の充実	3年間を見通した体系的なキャリア教育の推進 ・職業講話 第1学年：「校内ハローワーク」の開催
指導力向上と指導法の改善 ・ICT活用による授業力向上 ・「深い学び」が実感できる授業の工夫	人間力を育てる指導の充実 ・学級活動の活性化 ・道徳授業の充実 ・健康教育の推進 ・法教育・主権者教育の充実 ・SDGs教育の推進	・社会で活かす「マナー講座」 第2学年：勤労留学に向けて 第3学年：進路面接・卒業後の生活に向けて
英語教育の充実 ・英語行事・活動の強化	個に応じた教育の充実 ・日本語指導の充実 ・特別支援教育の推進	新たな社会の創り手として、高いICTスキルと対応力を身に付ける活動の充実
検定受験の奨励・支援 ・英語・数学・漢字検定受験の推進 ・ニュース検定の奨励	個性を伸ばす教育の充実 ・部活動の推進	奉仕の精神の醸成 ・JRC等社会貢献活動 ・防災部を中心とした防災教育の充実
	学校図書館の活用 ・各教科での活用の推進 ・読書活動充実に向けた活動の推進	地域と関わる活動の充実 ・教育活動への地域人材の活用 ・地域活動・防災活動への参画

令和4年度 全国・荒川区学力調査に関する結果（平均正答率：％）

区学力調査（全学年）

	1年					2年				
	国語	社会	数学	理科	英語	国語	社会	数学	理科	英語
自校	61.3	52.0	74.0	61.4	83.3	69.8	54.5	57.0	48.5	56.0
区	59.3	50.1	71.7	60.0	83.9	65.4	51.9	58.2	47.4	55.6
区との比較	2.0	1.9	2.3	1.4	▲ 0.6	4.4	2.6	▲ 1.2	1.1	0.4
	3年									
	国語	社会	数学	理科	英語					
自校	64.2	49.3	49.4	44.7	58.7					
区	65.5	51.0	55.4	47.0	57.6					
区との比較	▲ 1.3	▲ 1.7	▲ 6.0	▲ 2.3	1.1					

全国学力・学習状況調査（3年）

	国語	数学	理科
自校	66	52	46
全国(公立)	69.0	51.4	49.3
全国(公立)との比較	▲ 3.0	0.6	▲ 3.3

※学校の結果は整数で示されています。

令和5年度 学力向上マニフェスト

学校名 荒川区立諏訪台中学校

事業名	取組の内容及び目標 (昨年度の区学力調査等の結果・分析等を踏まえて)
<p>学び方指導と家庭学習の定着</p>	<p>【内容】学力調査・意識調査、学校評価アンケートから家庭学習の習慣化が定着していないことが、この数年の課題となっている。デジタル教材の活用を促進し、家庭学習の習慣化と基礎学力の定着を図る。 【目標】学習習慣に関わる項目の肯定回答を生徒保護者ともに70%以上。</p>
<p>指導力向上と指導法の改善</p>	<p>【内容】タブレットPC、デジタル教科書・電子黒板、デジタルコンテンツ、学校図書館を活用し、生徒の興味・関心を引く、分かりやすい授業を目指す。また、研究大会への参加や校内外の研修を通して、優れた授業の参観・協議会参加等の成果を授業力・指導力の向上に生かす。 【目標】分かる授業の肯定回答生徒80%、保護者70%以上。</p>
<p>英語教育の充実</p>	<p>【内容】スピーキングテスト他外国語教育を取り巻く課題の解決に向け、英語教育、英語行事を充実させる。Tokyoglobalgateway 1日コースに第2学年を参加させる。 【目標】各学年とも英語学力の定着を図り、各学力調査の平均正答率を上回る。</p>
<p>検定受検の奨励・支援</p>	<p>【内容】多様な検定を積極的に周知し、合格に向けて取り組ませる。また、放課後てらこやを活用し、合格に向けて支援する。年度末に受検者数、合格者数を報告する。 【目標】英語検定：受検者250名・合格者130名 漢字検定：受検者180名・合格者100名 数学検定：受検者80名・合格者50名 ニュース検定：令和4年度実績なし 受検者20名</p>

荒川区立南千住第二幼稚園

No.	事業名	予算執行内容
1	エンジョイ！ミュージック	楽器・楽器付属品
2	グリーン活動	土、肥料 花苗、野菜苗、種
3	一人ひとりの幼児のニーズに合わせた支援	講師謝礼
4	健康な体づくり	講師謝礼
5	英語教育の充実	講師謝礼

荒川区立南千住第三幼稚園

No.	事業名	予算執行内容
1	自然に親しもう	フラワーアレンジ講師謝礼 フラワーアレンジ 材料 花苗、種、土など
2	物語に親しもう	キッズソファ 人形劇観劇
3	心も体も弾ませよう	車椅子体験 日本文化体験
4	体を動かそう	講師謝礼 ホワイトボード

荒川区立町屋幼稚園

No.	事業名	予算執行内容
1	自然大好き	野菜や花の種、肥料、カブトムシの土等 講師謝礼
2	歌おう奏でよう	講師謝礼
3	たくさん遊ぼう	講師謝礼

荒川区立花の木幼稚園

No.	事業名	予算執行内容
1	花いっぱい！ 花の木幼稚園	講師謝礼
		フラワーアレンジメント材料
2	夢いっぱい！ 絵本大好き	講師謝礼
		図書室用書架
3	元気いっぱい！ 遊ぶの大好き	講師謝礼
4	すてきな音がいっぱい！ 音楽大好き	講師謝礼

荒川区立尾久幼稚園

No.	事業名	予算執行内容
1	季節の草花・野菜を育てよう	草花の種・野菜の種、苗、球根等
		培養土・肥料等
		講師謝礼
2	音楽で心を豊かに	講師謝礼
3	体を動かして遊ぼう	講師謝礼
4	体験してみよう	講師謝礼
		人形劇観劇
5	その子らしさが光る尾久幼稚園	講師謝礼
		マグネット、トランポリン等

荒川区立尾久第二幼稚園

No.	事業名	予算執行内容
1	体を動かして遊ぼう	講師謝礼
2	英語で遊ぼう	講師謝礼
3	おはなしの世界を楽しもう	講師謝礼
		観劇
4	植物や生き物を育てよう	講師謝礼
		花苗・野菜苗等
5	日本の伝統文化を知ろう	講師謝礼
6	音楽を楽しもう	講師謝礼
7	障がい者の気持ちを知ろう	講師謝礼

荒川区立日暮里幼稚園

No.	事業名	予算執行内容
1	自然に親しもう	花、苗、種、球根、培養土、肥料等
2	体験してみよう	講師謝礼
3	遊んで学ぼう	講師謝礼 折りたたみテーブル 木製ラウンドスツール 多目的ひな段ライト

荒川区立東日暮里幼稚園

No.	事業名	予算執行内容
1	地域と交流しよう！	講師謝礼 材料費（布、リボンほか）
2	芸術に触れよう！	講師謝礼
3	しなやかな心と体をつくろう！	講師謝礼
4	花や野菜に親しもう！	講師謝礼 花材、土等
5	日本の伝統文化に親しもう！	講師謝礼
6	お話に親しむ豊かな心を育てよう！	講師謝礼
7	英語であそぼう！	講師謝礼

荒川区立汐入こども園

No.	事業名	予算執行内容
1	音楽で豊かな感性を育む	講師謝礼
2	心を育む	講師謝礼
3	園内研究の充実	講師謝礼
4	コロナ禍で保護者と地域とつながる	テレビモニター